

木津川市教育委員会の所管する事務の管理及び
執行の状況の点検・評価に関する報告書

(平成23年度実施事業)



平成25年2月

木津川市教育委員会

目 次

I. はじめに	1
II. 教育委員会の活動状況	3
III. 教育委員会の所管する事務事業の管理・執行の状況	8
IV. 資料	101

I. はじめに

1. 趣旨

木津川市では、まちづくりにかかる全ての計画の基本として、平成21年度を初年度とする第1次木津川市総合計画を策定し、基本理念である「水・緑・歴史が薫る文化創造都市」の実現に向けて、7つの基本方針を示しています。

教育委員会が所管する事務事業については、基本方針の第1番目に「個性を活かした魅力ある地域文化の創造」として、歴史・文化の保全活用と歴史・文化・伝統を背景とした地域文化創造活動の促進を掲げ、市民共有の財産である文化財や豊かな景観を保全・育成・活用し、未来に継承することを施策の主要目標としています。

基本方針の第4番目には「豊かな心を育む教育・文化の創造」として、子供を安心して産み健やかに育てられる環境づくり、一人ひとりの子供の可能性を伸ばす教育の充実と地域連携、及び生涯にわたる学習機会の充実、の3項目を掲げており、学研都市を中心に児童生徒が急増する一方で少子化が進む地域を抱えるなか、教育施設環境が各学校間で格差のないよう、教育環境を確保しつつ木津川市の長を教育に活かすことを目指すとともに、市民の豊かな個性を伸ばし、学びや生きがいを実感できる生涯学習の充実や生涯スポーツの充実を図ることを主要目標としています。

学校教育においては、新学習指導要領、京都府教育委員会の「指導の重点」及び『京の子ども、夢・未来』プラン21ー京都府の教育改革ー、木津川市教育委員会の「指導の重点」を踏まえ、知・徳・体の調和のとれた発達を図り、勤労と責任を重んじ、基本的人権を尊重し、国際感覚を身に付けた幼児児童生徒の育成に努め、生涯にわたる学習の基盤を培うことを目標としています。

社会教育においては、基本的人権の尊重を基盤とし、心豊かでうるおいのある社会の実現のため、社会の様々な教育機能を有機的に関連付け、人生の各時期に応じた多様な学習機会の提供や自発的な学習活動の支援など、市民が生涯にわたって学び続けることのできる学習環境の総合的な整備・充実を促進し、地域の特性を生かした生涯学習の振興に努めています。さらに、同和問題など様々な人権問題についての学習活動の推進を図り、住民が相互にかかわる中で、あらゆる差別を許さない社会の実現を目指しています。そのために、学校や他の行政機関・関係団体及び地域住民との連携を密にし、相互の連携を強めながら、NPOなど民間における取組も視野に入れた教育活動の企画・推進を図っています。

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が一部改正され、平成20年4月1日から、教育委員会は毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行いその結果に関する報告書を作成して議会に提出するとともに公表することとされました。

木津川市教育委員会では、市の総合計画に掲げられた、まちづくりの基本方針の実現を図るとともに、法改正の趣旨である、効率的な教育行政の推進に資するため、教育委員会が所管する事務事業を点検し評価を行いました。

2. 点検評価の対象及び方法

点検評価は、教育委員会が平成23年度に実施した事務事業のうち、主要な事業を対象とし、自己点検し評価を行いました。

なお、本報告書の作成にあたっては、有識者として江並一嘉氏と原俊一氏から助言をいただきました。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律 <抜粋>

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。))の管理及び執行に状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

Ⅱ. 教育委員会の活動状況 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

1. 教育委員について

市教育委員会は、人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し見識を有する者から市長が市議会の同意を得て任命した5人の委員で構成されています。

平成23年度 木津川市教育委員会委員

役 職 名	氏 名	備 考
委 員 長	杉 本 清 重	
委員 長 職 務 代 理	有 賀 や よ い	
委 員	西 井 敦 子	
委 員	小 松 信 夫	
委員 (教育長)	久 保 三 左 男	～平成23年5月10日
委員 (教育長)	森 永 重 治	平成23年5月13日～

※平成23年5月に久保委員(教育長)が退任、森永委員(教育長)が就任

2. 教育委員会の開催状況

平成23年度教育委員会会議開催状況一覧

No.	件 名	開 催 日
1	第 4 回 定 例 会	平成23年 4 月 1 4 日
2	第 2 回 臨 時 会	平成23年 5 月 1 3 日
3	第 5 回 定 例 会	平成23年 5 月 2 7 日
4	第 6 回 定 例 会	平成23年 6 月 3 0 日
5	第 7 回 定 例 会	平成23年 7 月 2 2 日
6	第 8 回 定 例 会	平成23年 8 月 1 8 日
7	第 9 回 定 例 会	平成23年 1 0 月 5 日
8	第 1 0 回 定 例 会	平成23年 1 0 月 2 6 日
9	第 1 1 回 定 例 会	平成23年 1 1 月 2 4 日
10	第 1 2 回 定 例 会	平成23年 1 2 月 2 2 日
11	第 1 回 定 例 会	平成24年 2 月 1 日
12	第 2 回 定 例 会	平成24年 2 月 2 4 日
13	第 3 回 定 例 会	平成24年 3 月 2 2 日

【第4回定例会 平成23年4月14日】

○ 議 事

議案第10号 木津川市社会教育委員の委嘱について

○ その他

(1) 平成23年4月1日付け木津川市職員人事異動について

【第2回臨時会 平成23年5月13日】

○ 議 事

議案第11号 木津川市教育委員会委員長の選挙について

議案第12号 木津川市教育委員会委員長職務代理の指定について

議案第13号 木津川市教育委員会教育長の任命について

【第5回定例会 平成23年5月27日】

○ 議 事

議案第14号 木津川市立の小学校及び中学校に勤務する府費負担教職員の
服務に関する規程の一部改正について

議案第15号 木津川市立幼稚園使用料減免規則の一部改正について

議案第16号 木津川市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部改正に
ついて

議案第17号 木津川市立学校評議員の委嘱について

議案第18号 木津川市立幼稚園評議員の委嘱について

○ その他

(1) 当尾小学校跡地利活用について

【第6回定例会 平成23年6月30日】

○ 議 事

議案第19号 木津川市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

議案第20号 木津川市特色ある学校づくり推進事業実施要綱の制定につ
いて

議案第21号 木津川市内私立幼稚園教材費補助金交付要綱の一部改正につ
いて

議案第22号 東部交流会館館長の任命について

○ その他

(1) 教科用図書採択委員会の委員の選任について

(2) 当尾小学校跡地利活用について

(3) 平成23年第2回木津川市議会定例会について

【第7回定例会 平成23年7月22日】

○ 議 事

報告第1号 木津川市育英資金の交付状況について

○ その他

- (1) 平成23年7月1日現在・木津川市教育委員会職員配置について

【第8回定例会 平成23年8月18日】

○ 議 事

議案第22号 平成24年以降使用中学校教科用図書採択について

○ その他

- (1) 平成23年度幼稚園・小学校運動会・中学校体育大会教育委員等出席者（案）について

【第9回定例会 平成23年10月5日】

○ 議 事

議案第24号 木津川市教育委員会規則の一部改正について

議案第25号 木津川市体育指導員に関する規則の一部改正について

議案第26号 木津川市教育委員会事務決裁規程の一部改正について

○ その他

- (1) 平成23年第3回木津川市議会定例会について

【第10回定例会 平成23年10月26日】

○ その他

- (1) 平成24年次施行会計検査院実地検査について

【第11回定例会 平成23年11月24日】

○ 議 事

議案第27号 木津川市児童送迎車両の運行等に関する規程の制定について

【第12回定例会 平成23年12月22日】

○ 議 事

議案第28号 木津川市教育委員会公印規則の一部改正について

議案第29号 木津川市就学指導委員会規則の一部改正について

○ その他

- (1) 平成23年第2回木津川市議会臨時会について
(2) 平成23年第4回木津川市議会定例会について

【第1回定例会 平成24年2月1日】

○ 議 事

- 議案第 1 号 木津川市公民館条例及び木津川市交流会館条例の一部改正について
- 議案第 2 号 木津川市公民館運営審議会条例の一部改正について
- 議案第 3 号 木津川市加茂文化センター条例の一部改正について
- 議案第 4 号 木津川市図書館条例の一部改正について
- 議案第 5 号 木津川市図書館条例施行規則の一部改正について
- 議案第 6 号 木津川市立図書館協議会運営規則の一部改正について
- 議案第 7 号 木津川市立の小学校及び中学校に勤務する府費負担教職員の服務に関する規程の一部改正について
- 議案第 8 号 児童及び生徒の入学すべき学区を指定する規則の一部改正について

【第2回定例会 平成24年2月24日】

○ 議 事

- 議案第 9 号 木津川市スポーツ推進委員の委嘱について
- 議案第 10号 木津川市教育委員会規則の一部改正について
- 議案第 11号 木津川市教育委員会公印規則の一部改正について
- 議案第 12号 平成24年度木津川市一般会計予算について
- 議案第 13号 平成23年度木津川市一般会計補正予算第5号について
- 議案第 14号 木津川市教育委員会の所管する事務の管理及び執行の状況の点検・評価に関する報告書（平成22年度実施事業）
- 議案第 15号 平成24年度木津川市立小・中学校管理職人事について

○ その他

- (1) 平成23年度木津川市立幼稚園卒園式、小・中学校卒業式出席者（案）について

【第3回定例会 平成24年3月22日】

○ 議 事

- 議案第 16号 公民館長等の任命について
- 議案第 17号 木津川市内私立幼稚園教材費補助金交付要綱の一部改正について
- 議案第 18号 木津川市教育委員会事務決裁規程の一部改正について

○ その他

- (1) 平成24年第1回木津川市議会定例会について

- (2) 平成24年度 指導の重点について
- (3) 平成24年度木津川市立幼稚園入園式、小・中学校入学式出席者(案)について
- (4) 平成24年度教職員人事異動に伴う辞令交付式（離任式・着任式）の開催日程について

3. 教育委員会の活動状況

平成23年度 研修等参加状況

開催日	件名	開催場所
平成23年 4月20日	山城地方教育委員会連絡協議会 第1回理事会	京都府山城教育局
5月6日	山城地方教育委員会連絡協議会定期総会 及び委員長部会・教育長部会合同研修会	宇治市生涯学習 センター
5月30日	京都府市町村教育委員会連合会 定期総会・委員研修会	京都府総合教育 センター
7月6日	相楽地方教育委員会連絡協議会 教育委員合同研修会	木津川市中央図書館
10月12日	近畿市町村教育委員研修大会	岸和田市並切ホール
11月11日	京都府内市町（組合）教育委員研修会	ルビノ京都堀川
平成24年 2月2日	山城地方教育委員会連絡協議会 教育委員研修会	宇治支援学校
2月9日	相楽地方教育委員会連絡協議会 委員長・教育長合同会議	木津川市中央図書館

Ⅲ. 教育委員会の所管する事務事業の管理・執行の状況

(事務事業評価調査票)

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	教育総務課 教育総務係
	事業名	教育委員会運営事業					
	予算科目、事業コード	1-9-1-1-1945					
	基本計画での位置付け	4	2	2	1		
	主な取り組み	教育委員会の運営に係る事業					
	主な事業等						

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	教育委員(教育長を含む)及び教育行政関係者等				
		目 的	委員会を開催し、木津川市教育行政の方針、関係例規の改廃、各種委員の委嘱等について審議を行う 各種研修会等へ参加 教育行政関係者の逝去に際し、供花・香料等を供する				
		全体事業の概要	教育委員会の開催、教育委員の各種研修への参加 教育行政関係者の逝去に際し、香料等を供する				
	手段	平成 23 年度	教育委員会の開催、教育委員の各種研修への参加 教育行政関係者の逝去に際し、香料等を供する				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)					

(3)【実施】

コスト	決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
		1,147				1,147
	特定財源の詳細	名 称			補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助				
		府補助				
その他特定財源						
平成23年度 事業費内訳	細事業	事業量		事業費		
	細別なし					
実施結果	研修への参加回数6回[市独自研修(近畿市町村教育委員研修大会を市独自研修と位置付け参加)、京都市内市町(組合)教育委員研修会、京都市市町村教育委員会連合会定期総会・教育委員研修会、山城地方教育委員会連絡協議会委員長部会・教育長部会合同研修会、同教育委員研修会、相楽地方教育委員会連絡協議会教育委員合同研修会]					

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			3	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	教育総務課 教育総務係
	事業名	事務局庶務事業					
	予算科目、事業コード	1-9-1-2-1965					
	基本計画での位置付け	4	2	2	1		
	主な取り組み	教育要覧の発行					
	主な事業等						

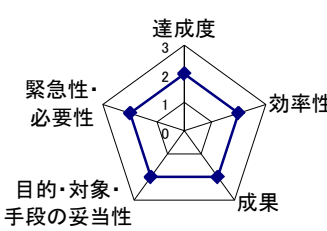
(2)【計画】

事業の概要	対 象	教育行政関係者等	
	目 的	教育要覧を発行・配布することにより、市の教育の方針(学校教育・社会教育の指導の重点)や幼稚園・小学校・中学校指導目標や経営方針等を教育行政関係者に周知する	
	全体事業の概要	教育要覧の発行・配布を行い、市の教育に関する情報を教育行政関係者に伝える	
	手段	平成 23 年度	教育要覧の発行
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	1,525	国庫・府補助		その他特定財源		地方債		事業費合計	1,525
	特定財源の詳細	名 称		補助率(負担割合)		備 考				
コスト	内 訳	国庫補助								
		府補助								
		その他特定財源								
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量		事業費				
実施結果		教育要覧発行								

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果 
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	教育総務課 施設管理係
	事業名	施設管理事業(小学校)					
	予算科目、事業コード	1-9-2-1-2033					
	基本計画での位置付け	4	2	1	1		
	主な取り組み	教育施設の充実					
	主な事業等						

(2)【計画】

事業の概要	対 象	市立小学校の児童	
	目 的	目 的	市立小学校施設の維持管理及び必要な修繕・改修並びに耐震補強を実施することにより、円滑な学校運営と安全確保を図ると共に、児童数の増加に対応するため、校舎の増築や備品の整備を行う また、新設小学校用地の確保
		全体事業の概要	耐震補強工事、増築工事、必要な施設の修繕・改修の実施や備品等の購入、新設小学校用地の一部購入、公共公益施設整備費の償還
	手 段	平成 23 年度	耐震補強工事(木津小、相楽小)、梅美台小校舎増築工事、地デジテレビの設置(各小学校)、緊急修繕の実施、新設小学校用地一部購入、公共公益施設整備費償還
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者: 請負業者) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

コスト	決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計	
		453,996	135,933		112,700	702,629	
	特定財源の詳細	名 称			補助率(負担割合)	備考	
	内 訳	国庫補助	公立学校施設整備費国庫負担金			1/2	61,584
			安心・安全な学校づくり交付金			1/2・1/3	47,449
			きめ細かな交付金				26,900
		府補助				合計	135,933
		その他特定財源					
		地方債					112,700
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費 (千円)		
小学校耐震補強工事、監理委託		木津小、相楽小	109,198				
小学校校舎増築工事・設計監理委託・備品購入		梅美台小	134,699				
小学校校舎屋上防水改修工事		上粕小	27,545				
小学校公共公益施設整備費償還金		高の原小、梅美台小、州見台小	83,160				
用地購入		新設小	287,865				
小学校配膳室改修工事		加茂小、恭仁小、南加茂台小	17,872				
地デジテレビ等購入		各小学校	13,137				
実施結果	木津小学校東校舎、相楽小学校中校舎・屋内運動場耐震補強工事を実施 梅美台小学校校舎増築工事及び備品購入を実施 上粕小学校南校舎屋上防水改修工事を実施 各年度の償還計画に基づき償還を行った 木津中央地区新設小学校用地の一部購入 加茂・恭仁・南加茂台小学校配膳室改修工事を実施 各小学校に地デジテレビを設置						

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			3	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	教育総務課 施設管理係
	事業名	施設管理事業(中学校)					
	予算科目、事業コード	1-9-3-1-2157					
	基本計画での位置付け	4	2	1	1		
	主な取り組み	教育施設の充実					
	主な事業等						

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市立中学校の生徒	
		目 的	市中学校施設の維持管理及び必要な修繕・改修を実施することにより、円滑な学校運営を図る	
		全体事業の概要	自転車増築工事、必要な施設の修繕・改修の実施や備品等の購入、	
	手段	平成 23 年度	木津第二中自転車増築工事、木津中トイレ当改修工事、地デジテレビの設置(各中学校)、ミスト設置工事(各中学校)、緊急修繕の実施	
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者: 請負業者) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

コスト	決算額		一般財源 17,035	国庫・府補助 2,900	その他特定財源	地方債	事業費合計 19,935	
	内訳	特定財源の詳細		名 称		補助率(負担割合)		備考
		内 訳	国庫補助	きめ細かな交付金				2,900
			府補助					
			その他特定財源					
			地方債					
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量		事業費 (千円)		
		中学校自転車増築工事		木津第二中		5,578		
		トイレ等改修工事		木津中		1,722		
		中学校ミスト設置工事		各中学校		359		
地デジテレビ等購入		各中学校		3,817				
その他修繕等		28件		3,782				
実施結果		木津第二中学校自転車増築工事を実施 木津中学校トイレ等改修工事を実施 各中学校ミスト設置工事を実施 各中学校に地デジテレビを設置 施設の緊急修繕を実施						

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度 3	効率性 2	成果 3	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
				3	3	
				3	3	

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	教育総務課 教育総務係
	事業名	幼稚園事務事業					
	予算科目、事業コード	1-9-4-1-2225					
	基本計画での位置付け	4	2	1	1		
	主な取り組み	幼稚園の円滑な運営					
	主な事業等						

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	木津川市在住の3歳、4歳、5歳の就学前の幼児	
		目 的	学校教育法第77条に規定する幼児教育を推進するため、子どもが健やかに育つ環境づくりを目指し、多様化する教育に対応するための幼稚園運営の事業補助を行う	
		全体事業の概要	多様化する教育に対応するために円滑な幼稚園運営が行えるよう事業を行う	
	実施方法	手段	平成 23 年度	正職員で補えない業務への代替職員(臨時職員)の雇用や使用料(幼稚園及び通園バス)の収納事務等に係る事務の実施
		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

コスト	決算額		一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
			19,434				19,434
	内訳	特定財源の詳細		名称		補助率(負担割合)	備考
		国庫補助					
		府補助					
		その他特定財源					
	平成23年度事業費内訳		細事業	事業量	事業費		
			細別なし				
実施結果		在園園児数 木津幼稚園226人・相楽幼稚園148人・高の原幼稚園168人 幼稚園代替職員に係る賃金等の支出、その他郵便料等の支出を行った					

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			3	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	教育総務課 教育総務係
	事業名	幼稚園バス運行事業					
	予算科目、事業コード	1-9-4-1-2229					
	基本計画での位置付け	4	2	1	1		
	主な取り組み	幼稚園園児専用通園バスの運行					
	主な事業等						

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	木津川市立3幼稚園に在園する4歳児及び5歳児で利用を許可された園児		
		目 的	木津川市立幼稚園から遠隔地に在住する在園児の登降園時の安全確保を図る		
		全体事業の概要	バス4台を活用し、各乗降場所と3幼稚園間を運行する		
	手段	平成 23 年度	バス4台を活用し、各乗降場所と3幼稚園間を運行する		
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者: 株奈良交通) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)			

(3)【実施】

コスト	決算額		一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
			28,915		11,085		40,000
	特定財源の詳細		名称		補助率(負担割合)	備考	
	内訳	国庫補助					
		府補助					
		その他特定財源		幼稚園通園バス使用料	定額		11,085
	平成23年度事業費内訳		細事業		事業量	事業費	
			細別なし				
実施結果		通園バス利用園児数306人					

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	城陽市・京田辺市には通園バスの制度なし
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	教育総務課 教育総務係
	事業名	市立幼稚園管理事業					
	予算科目、事業コード	1-9-4-1-2233.2237.2241					
	基本計画での位置付け	4	2	1	1		
	主な取り組み	就学前教育の推進					
	主な事業等						

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	木津川市在住の3・4・5歳児の就学前の幼児
		目 的	学校教育法第77条に規定する幼児教育を推進するため、子どもが健やかに育つ環境づくりを目指し、多様化する教育に対応するため、の教育内容の充実や教育施設の計画的な整備を行う
		全体事業の概要	多様化する教育に対応するための教育内容の充実や教育施設の計画的な整備を行い、保護者ニーズに応えていく
	手段	平成 23 年度	市立幼稚園3園(木津・相楽・高の原)の管理運営を実施し、幼児教育を施す
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	
		<input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:)	
		<input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:)	
		<input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

	決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
		16,969				16,969
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考	
	内訳	国庫補助				
		府補助				
		その他特定財源				
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費	
木津幼稚園管理事業費			6,597			
相楽幼稚園管理事業費			5,119			
高の原幼稚園管理事業費			5,253			
実施結果		木津幼稚園 3歳児20人、4歳児101人、5歳児105人 相楽幼稚園 3歳児20人、4歳児69人、5歳児59人 高の原幼稚園 3歳児40人、4歳児72人、5歳児56人に対して、幼児教育を施した				

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	教育総務課 施設管理係
	事業名	施設管理事業(幼稚園)					
	予算科目、事業コード	1-9-4-1-2245					
	基本計画での位置付け	4	2	1	1		
	主な取り組み	教育施設の充実					
	主な事業等	市立幼稚園の施設管理					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市立幼稚園の園児	
		目 的	市立幼稚園施設の維持管理を実施することにより、円滑な幼稚園運営を図る	
		全体事業の概要	市立幼稚園3園の施設の維持管理	
	手段	平成 23 年度	老朽化した幼稚園施設の修繕、相楽幼稚園の用地借地料の支払	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	16,748				16,748
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
相楽幼稚園用地借地代			1,632		
幼稚園空調機設置工事		各幼稚園	13,239		
実施結果		相楽幼稚園の借地代を支出 市立3幼稚園空調機設置工事を実施			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			3	2	3	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	教育総務課 教育総務係
	事業名	幼稚園就園奨励事業					
	予算科目、事業コード	1-9-4-1-2249					
	基本計画での位置付け	4	2	1	1		
	主な取り組み	私立幼稚園に在籍する幼児を養育する保護者の負担軽減					
	主な事業等						

(2)【計画】

事業の概要	対 象	私立幼稚園に在籍する幼児を養育する保護者
	目 的	私立幼稚園就園奨励事業として、私立幼稚園に在籍する幼児を養育する保護者の負担軽減を図る また、私立幼稚園教材費補助として、木津川市内の私立幼稚園に在籍する幼児の教育に必要な教材費の負担軽減を図る
		全体事業の概要
	手 段	平成 23 年度 就園奨励事業補助として補助金の交付をする 教材費補助事業補助として補助金の交付をする
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施
<input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理		(委託先又は指定管理者:)
<input checked="" type="checkbox"/> 補助金(直接・間接)		(補助先及び実施主体: 幼稚園の設置者)
<input type="checkbox"/> 貸付		(貸付先:)

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	23,081	6,504			29,585
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助	就園奨励費国庫補助金	1/3以内	6,504
		府補助			
		その他特定財源			
平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費	
	就園奨励費国庫補助金		19園(300人)	27,008	
	就園諸費補助金		73人	2,577	
実施結果		幼稚園就園奨励事業として19園より申請があり、300人に対して27,007,800円の補助金を交付した 私立幼稚園教材費補助事業として73人に対して2,577,000円を交付した			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果 
			2	3	3	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	城陽市・京田辺市においても同様の幼稚園就園奨励事業あり
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	教育総務課 教育総務係
	事業名	幼稚園保健事業					
	予算科目、事業コード	1-9-4-1-3375					
	基本計画での位置付け	4	2	1	1		
	主な取り組み	幼稚園児の健康診断等					
	主な事業等						

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市立3幼稚園在籍園児
		目 的	園医(内科医)や園歯科医を委嘱し、園児が健康でのびのびと幼稚園生活を送れるように健康診断や園児に係る健康相談を行う
		全体事業の概要	内科検診として、在園児を対象に5月に、来年度入園予定児を対象に12月に定期的に行う また、歯科検診としては、在園児を対象に6月と11月に定期的に行う その他、必要に応じて健康相談を行う
	手段	平成 23 年度	年に内科検診及び歯科検診をそれぞれ2回実施するとともに、必要に応じて、園児に係る健康相談を行う
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	2,493				2,493
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
			細事業	事業量	事業費
平成23年度事業費内訳					
実施結果		園医等の報酬2,492,800円を支出した。 〔園医 2名：園歯科医 3名〕			

(4)【評価】

総合評価	3:良好 2:普通 1:好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学校教育係
	事業名	学校教育指導主事設置事業					
	予算科目、事業コード	1-9-1-2-1961					
	基本計画での位置付け	4	2	2	1		
	主な取り組み	学校教育の充実					
	主な事業等	教育課程、学習指導等					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	学校教育指導主事	
		目 的	教育課程、学習指導等、学校教育の充実	
		全体事業の概要	教育課程、学習指導等、学校教育の充実のための出張旅費等の支払い	
	手段	平成 23 年度	学校における教育課程、学習指導その他学校教育に関する専門的事項の指導に関する事務を行う	
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

コスト	決算額		一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
			34				34
	特定財源の詳細		名称		補助率(負担割合)	備考	
	内訳	国庫補助					
		府補助					
		その他特定財源					
	平成23年度 事業費内訳		細事業		事業量	事業費	
			細別なし				
実施結果		指導主事3名を配置して、適正に指導を行うため研修を実施した					

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	近隣市町の指導主事数 京田辺市 5人(12校)、宇治市 6人(31校)、城陽市 2人(15校)、精華町 2人(8校)
	特記事項 (事業の沿革など)	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第19条第2項に基づき設置

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学校教育係
	事業名	カウンセリングルーム設置事業					
	予算科目、事業コード	1-9-1-2-1969					
	基本計画での位置付け	4	2	2	1		
	主な取り組み	学校教育の充実					
	主な事業等	カウンセリングルーム設置					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	当市の小・中学校に在学する児童・生徒及びその家族並びに勤務されている教職員 その他、特に必要と認められる者
		目 的	学習や心身に課題を持つ児童・生徒や家庭教育に悩みをもつ保護者及び教職員に対する相談活動を通じて、専門的な立場から指導又は援助を行うことにより、心身ともに健全な児童・生徒を育成する
		全体事業の概要	毎週金曜日10:00～17:00中央図書館においてカウンセリングルームを開いている
	手段	平成 23 年度	臨床心理士1名による相談室来訪対応、電話相談対応
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	1,091				1,091
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費	
	細別なし				
実施結果		49回開催(保護者61人、児童生徒30人、教職員60人 計151人の相談者があり120件の電話相談があった)			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	・城陽市 すべての中学校にスクールカウンセラー及び心の相談員を配置 ・京田辺市 全中学校にスクールカウンセラーを配置(臨床心理士、教師経験者等)
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学校教育係
	事業名	心の教育相談員設置事業					
	予算科目、事業コード	1-9-1-2-1973					
	基本計画での位置付け	4	2	2	1		
	主な取り組み	学校教育の充実					
	主な事業等	児童・生徒の心の教育の相談					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	当市内の小・中学校の児童、生徒
		目 的	木津中学校及び泉川中学校に心の相談員を配置し、小・中学校の児童生徒や教職員のさまざまな相談に応じる
		全体事業の概要	小学校・中学校に相談員を設置
	手段	平成 23 年度	小学校・中学校に相談員を設置
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

コスト	決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計	
		1,086				1,086	
	内訳	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考	
		国庫補助					
		府補助					
		その他特定財源					
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費		
細別なし							
実施結果		相談件数1,407件 心の教育相談員数 2名 生徒の心身の健全な育成に努めた。					

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	城陽市: 3名配置(市内中学校5校のうち3校に設置) 京田辺市: 配置なし
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学校教育係
	事業名	学校図書館情報化・活性化推進事業					
	予算科目、事業コード	1-9-1-2-1977					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	学校教育の充実					
	主な事業等	学校図書館の情報化と充実					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市立学校の児童生徒および教職員(ただし、木津地域のみ)	
		目 的	木津川市内全域の学校図書館の充実と情報化を進める	
		全体事業の概要	学校校内LANの整備に併せて、学校図書館の情報化を推進する	
	手段	平成 23 年度	学校校内LANの整備に併せて、学校図書館の情報化を推進する	
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	
<input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:)				
<input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:)				
<input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)				

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	992				992
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳		細事業	事業量	事業費
細別なし					
実施結果		8校で実施 利用者数41,407人 貸出冊数44,894冊			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果 
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学校教育係
	事業名	育英資金交付事業					
	予算科目、事業コード	1-9-1-2-1989					
	基本計画での位置付け	4	2	2	1		
	主な取り組み	学校教育の充実					
	主な事業等	育英資金交付事業					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市内に在住する生活保護法の適用を受ける世帯またはこれに準ずる世帯の高等学校生等
		目 的	経済的な面で就学しやすい環境をつくる
		全体事業の概要	育英資金運営基金による育英資金の交付
	手段	平成 23 年度	育英資金の交付
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
			1,830		1,830
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源	育英資金運営基金利子		額は市場金利による
			育英資金運営基金繰入金		利子充当以外全額
平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費	
	育英資金交付		30,000円/人	1,830千円	
実施結果		交付件数 61件 育英資金交付額 1,830千円			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	奨学金の制度はある。 本事業のように低所得であることのみでもって実施される事業は京都府南部では見られない 城陽市 50,000円(1回限り・所得及び成績要件あり)、京田辺市の実施はなし
	特記事項 (事業の沿革など)	平成23年度末基金残高 31,905千円

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学校教育係
	事業名	補習学級開設事業					
	予算科目、事業コード	1-9-1-2-1997					
	基本計画での位置付け	4	2	2	1		
	主な取り組み	学校教育の充実					
	主な事業等	補習学級開設事業					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	当市の児童・生徒が対象
		目 的	児童生徒が自由に参加できるおさらいクラブを開催し、子どもたちの学力の充実と学習意欲の向上に努める
		全体事業の概要	おさらいクラブを開設し、補習授業を行う
	手段	平成 23 年度	市内1ヶ所に常設
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	100				100
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
細別なし					
実施結果		小学校 50日 延413人、中学校50日 延べ248人			

総合評価	3:良好 2:普通 1:好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	3	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学校教育係
	事業名	適応指導教室事業					
	予算科目、事業コード	1-9-1-2-2001					
	基本計画での位置付け	4	2	2	1		
	主な取り組み	学校教育の充実					
	主な事業等	問題を抱える子ども等の自立支援事業					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	心理的な要因で不登校に陥っている当市の児童・生徒が対象
		目 的	相談活動や学習援助のほか、集団生活への社会的適応に向けて自立を促し、学校生活への復帰を多面的に支援を図ること
		全体事業の概要	一定人数の専門的指導員を継続的・安定的に配置し運営している
	手段	平成 23 年度	市内1ヶ所に常設
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	7,640	770			8,410
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助	生徒指導・進路指導統合推進事業費府委託金	定額	770千円
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
細別なし					
実施結果		スクールカウンセラー、心の教室相談員、心の居場所サポーター、当市の相談員や教育相談担当教員と適応指導教室指導員との情報交流が進み、対象となる児童・生徒の抱える問題点の原因究明と問題解決の方法を探るための協力体制が充実し、しいては問題を抱える児童に対する適切な対処ができた			

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	山城教育局管内ではすべて市町村実施
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学務係
	事業名	就学時健康診断事業					
	予算科目、事業コード	1-9-1-2-2005					
	基本計画での位置付け	4	2	2	1		
	主な取り組み	教育施設の充実					
	主な事業等	就学時健康診断事業					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	小学校就学前の年長児	
		目 的	小学校入学予定者の健康状態を把握し、保健上必要な助言等を行うため	
		全体事業の概要	小学校入学時の4ヶ月前までに終わらさなければならない	
	手段	平成 23 年度	該当年度10/1現在の年長児及び転入予定児を対象に実施(826人)	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	1,946				1,946
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳		細事業	事業量	事業費
細別なし					
実施結果		826名の受診があった			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果 
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	小学校数 宇治市22校、城陽市10校、八幡市9校、京田辺市9校、当市13校。他市も当市と同様、法で決められた検診内容で検診を実施しており、学校医・歯科医に検診依頼をし、報酬を支出している
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学校教育係
	事業名	安全対策事業					
	予算科目、事業コード	1-9-1-2-2017					
	基本計画での位置付け	4	2	3	2		
	主な取り組み	子どもの安心・安全を確保するための防犯体制の強化					
	主な事業等	小学校における安全・防犯体制の充実					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	小中学校の児童・生徒	
		目 的	登下校時及び在校時の安全確保	
		全体事業の概要	学校警備員の配置、防犯ブザーの配布、通学路安全看板の設置等	
	手段	平成 23 年度	学校警備員の配置、小学校新入学生への防犯ブザーの配布、通学路安全看板の設置等	
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	
<input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:)				
<input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:)				
<input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)				

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	20,835				20,835
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23度 事業費内訳		細事業	事業量	事業費
			小学校有人警備業務	13校×200日	18,701千円
			小中学校通学路安全看板設置	18校	418千円
			ヘルメット購入補助	4校	364千円
小学校入学生への防犯ブザー配布			12校	386千円	
通学路学童交通安全指導員の配置			4か所×1人×200日	796千円	
		見守りボランティアの傷害保険への加入	3,000人	97千円	
実施結果		防犯ブザー配布者数 816人 警備員配置200日・13校			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果 
			3	2	3	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			3	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	学校警備員の配置については、山城教育局管内(京都市以南)は事例なし
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学校教育係
	事業名	語学指導助手招致事業					
	予算科目、事業コード	1-9-1-2-2021					
	基本計画での位置付け	4	2	2	1		
	主な取り組み	中学校における英語教育の充実					
	主な事業等	英語指導助手の招致に係る事務					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	木津川市立中学校	
		目 的	中学校の英語教育において生きた英語に触れることによって英語力を高めるため、JETプログラムを活用し語学指導助手を配置し、英語教育の充実を図る	
		全体事業の概要	木津川市内全体の英語教育の充実及び英語力を向上させる	
	手段	平成 23 年度	JETプログラムによる招致者数3人の授業	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	1,356				1,356
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
細別なし					
実施結果		語学指導助手3名招致 授業数 1,034授業数			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			3	2	3	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			3	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	全国的に採用 精華町1人 (小5、中3) 宇治市4人(小22、中9) 城陽市3人(小10、中5) 京田辺市4人(小9、中3)
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学務係
	事業名	学校教育事務事業					
	予算科目、事業コード	1-9-1-2-2549					
	基本計画での位置付け	4	2	2	1		
	主な取り組み	教育施設の充実					
	主な事業等	学校教育事務事業(内部管理)					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	学校教育課の事務事業を対象	
		目 的	事務等を円滑に遂行するため	
		全体事業の概要	臨時職員賃金、消耗品費等の実務費、補助金等の支払い	
	手段	平成 23 年度	臨時職員賃金、消耗品費等の実務費、補助金等の支払い	
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	
<input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:)				
<input checked="" type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体: 学校教育関連団体等)				
<input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)				

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	43,240				43,240
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳		細事業	事業量	事業費
細別なし					
実施結果		消耗品費等事務費節約に努めた 木津川市小学校体育連盟、人権教育研究会補助金及び就学指導委員会へ補助金の交付を行った			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果 
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学校教育係
	事業名	学校保健事業					
	予算科目、事業コード	1-9-1-2-2581					
	基本計画での位置付け	4	2	2	1		
	主な取り組み	学校教育の充実					
	主な事業等	子どもの健全育成に向けた地域・学校での取組の充実					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	小中学校の児童・生徒及び教職員	
		目 的	怪我・疾病の予防・早期発見、健康状態の維持	
		全体事業の概要	児童・生徒の検診、教職員の健康診断及びスポーツ災害共済への加入、結核審査会運営費の支払	
	手段	平成 23 年度	児童・生徒の内科、歯科、眼科、耳鼻科検診、教職員の健康診断及び日本スポーツ振興センター災害共済への加入	
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	
<input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:)				
<input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:)				
<input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)				

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	43,407		1,807		45,214
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源	日本スポーツ振興センター災害共済給付事業保護者負担金	定額	1,807,600円
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
細別なし					
実施結果 校医報酬、教師・児童生徒健康診断、スポーツ災害共済、結核審査階運営費を支出した 健診受診者数 7,380人 災害給付事業受給者数 1,291件					

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	3	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	各自治体で実施
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学校教育係
	事業名	「KYO発見 仕事・文化体験活動」推進事業					
	予算科目、事業コード	1-9-1-2-3491					
	基本計画での位置付け	4	2	2	2		
	主な取り組み	地域の特性を生かした教育内容の充実					
主な事業等	「KYO発見 仕事・文化体験活動」推進事業						

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	小学校4年生及び中学校2年生
		目 的	働くことの大変さ、重要さを学とともに、将来に希望を持たせる
		全体事業の概要	市立小中学校児童・生徒の仕事体験や職場体験学習または、地域の伝統文化体験学習の実施。
	手段	平成 23 年度	事業を実施する学校に経費を支援
	実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)

(3)【実施】

コスト	決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計	
		299	554			853	
	特定財源の詳細	名 称			補助率(負担割合)	備考	
	内訳	国庫補助					
		府補助	「KYO発見 仕事・文化体験活動」推進事業補助金			2/3	554,000円
その他特定財源							
平成23年度事業費内訳	細事業		事業量	事業費			
実施結果	市内全ての小中学校の対象学年で、仕事の体験や職場体験学習を実施することにより、働くことの大変さ、重要さを学んだ。 体験学習の実施結果: 参加学級 46学級(参加者1,419人)						

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	2	2	2	
			目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	京都府内のほぼ全ての小中学校で実施
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学校教育係
	事業名	木津川市特色のある学校づくり推進事業					
	予算科目、事業コード	1-9-1-2-3337					
	基本計画での位置付け	4	2	2	1		
	主な取り組み	学校教育の充実					
	主な事業等	木津川市特色のある学校づくり推進事業					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市内の小学校13校・中学校5校
		目 的	スポーツや文化・芸術等の活動を通して独自の特色を活かし、子どもたちの体力向上や豊かな人間性を育成する学校活動に対し支援をする
		全体事業の概要	当市予算の範囲内において、「木津川市特色のある学校づくり推進事業」に係る経費を負担
	手段	平成 23 年度	事業を実施する学校に経費を支援
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	800				800
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
細別なし					
実施結果		各小中学校のスポーツや文化・芸術等の分野を支援することにより、豊かな人間性をもった児童・生徒を育成することができた 主な事業内容: 環境教育の充実のため花や園芸用品購入、図書教育充実のための図書購入、算数教育充実のための教材の購入、クラブ活動充実のためのクラブ用品購入等			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	2	3	2	
			目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	近隣の多くの自治体で実施している 城陽市: 小学校10万円・中学校30万円 京田辺市: 小中学校ともに7万円
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学校教育係
	事業名	「もうすぐ1年生」体験入学推進事業					
	予算科目、事業コード	1-9-1-2-3462					
	基本計画での位置付け	4	2	2	1		
	主な取り組み	学校教育の充実					
	主な事業等	「もうすぐ1年生」体験入学推進事業					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	幼稚園や保育園等の就学前幼児・保護者		
		目 的	小学校入学後の生活習慣の変化に対応できること		
		全体事業の概要	体験入学や交流会を行う		
	手段	平成 23 年度			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)			

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	204	197			401
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助	「もうすぐ1年生」体験入学推進事業補助金	1/2	197千円
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
細別なし					
実施結果		小学校入学前の準備ができ、スムーズに学校生活への移行ができた。			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			3	3	3	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	山城管内では、ほとんどの市町村で実施
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学校教育係
	事業名	食育推進事業推進事業					
	予算科目、事業コード	1-9-1-2-3458					
	基本計画での位置付け	4	2	2	1		
	主な取り組み	学校食育の充実					
	主な事業等	食育推進事業					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	小中学校の児童・生徒
		目 的	学校給食の充実と教育活動全体を通じた食育の推進を図り、発達段階に応じた児童生徒の食や健康への関心を高める。
		全体事業の概要	国、京都府から委託を受け、食に関する事業を実施することで、発達段階に応じた児童生徒の食育の推進を図る。23年度で事業終了予定。
	手段	平成 23 年度	食に関する事業を実施することで、発達段階に応じた児童生徒の食育の推進を図る。23年度で事業終了予定。
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	2	300			302
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助	栄養教諭を中核とした食育推進事業費府委託金	10/10	300
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
細別なし					
実施結果		児童・生徒については、生産者の話を聞くことで、感謝の心を育み残さず食べるようになり、また食や地元産業への関心を高めることができた。教職員についても、各小学校間連携や小中連携が進み、教職員全体で食育に関する共通理解を持つことができた。			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	京都府下では、当市と宮津市のみ委託事業を受託し実施している。
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学務係
	事業名	学校管理事業(小学校)					
	予算科目、事業コード	1-9-2-1-2029					
	基本計画での位置付け	4	2	1	1		
	主な取り組み	教育施設の整備					
	主な事業等	学校運営の充実					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市立小学校
		目 的	学校管理運営に資する
		全体事業の概要	市立小学校13校の学校管理運営
	手段	平成 23 年度	学校管理運営
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	923				923
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
細別なし					
実施結果		講師謝礼、、バス借料、タクシー使用料、学力診断テスト委託等に支出した			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学務係
	事業名	市立各小学校管理事業					
	予算科目、事業コード	1-9-2-1-2037~2589					
	基本計画での位置付け	4	2	1	1		
	主な取り組み	教育施設の整備					
	主な事業等	学校運営の充実					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市立小学校
		目 的	学校管理運営に資する
		全体事業の概要	市立小学校13校の学校管理運営
	手段	平成 23 年度	市立小学校13校の学校管理運営
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	175,034				175,034
内 訳	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	国庫補助				
	府補助				
	その他特定財源				
コ ス ト	平成23年度 事業費内訳		細事業	事業量	事業費 (円)
			木津小		17,477,468
			相楽小		10,890,360
			高の原小		11,627,773
			木津川台小		13,947,759
			相楽台小		11,728,898
			梅美台小		12,463,278
			加茂小		15,679,401
			恭仁小		9,223,205
			当尾小		6,928,686
			南加茂台小		16,449,159
			上狛小		13,886,299
			棚倉小		13,557,726
			州見台小		21,173,422
合計		175,033,434			
実施結果	用務員配置、電気設備点検12回、消防設備点検2回、その他学校運営に係る経費を支出した				

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学校教育係
	事業名	市立各小学校 教育振興事業					
	予算科目、事業コード	1-9-2-2-2093~2593					
	基本計画での位置付け	4	2	1	1		
	主な取り組み	教育施設の整備					
	主な事業等	小学校教育振興事業					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市立小学校の児童
		目 的	地域や学校の実態を十分考慮した教育目標を設定し、家庭や地域社会から信頼される学校づくり
		全体事業の概要	新学習指導要領の移行期間を踏まえ地域や学校の実態を十分考慮した教育目標の設定と、地域や児童の実態を踏まえた創意ある教育課程の編成・実施
	手段	平成 23 年度	学校教育振興事業費用の執行
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	20,187				20,187
内 訳	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	国庫補助				
	府補助				
	その他特定財源				
コ ス ト	平成23年度 事業費内訳		細事業	事業量	事業費 (円)
			木津小		1,831,406
			相楽小		1,421,731
			高の原小		1,735,546
			木津川台小		2,296,339
			相楽台小		1,185,904
			梅美台小		2,786,578
			加茂小		1,736,244
			恭仁小		571,652
			当尾小		145,789
			南加茂台小		1,196,256
			上狛小		1,265,240
			棚倉小		1,455,227
			州見台小		2,558,448
			合計	20,186,360	
実施結果		消耗品費、教材用備品、図書購入、卒業記念品、祝い品等に使用した			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学校教育係
	事業名	就学援助事業(小学校)					
	予算科目、事業コード	1-9-2-2-3333					
	基本計画での位置付け	4	2	1	1		
	主な取り組み	学校教育の充実					
	主な事業等	就学援助事業					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	経済的理由により就学困難と認められる児童の保護者及び特別支援学級在籍児童の保護者
		目 的	平等に教育の機会を与えるため
		全体事業の概要	継続的に就学の為の援助を行う
	手段	平成 23 年度	継続的に就学の為の援助を行う
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	29,009	396			29,405
コスト		内訳		実施結果	
特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考	
国庫補助		要保護児童生徒援助費補助金及び特別支援教育就学奨励費補助金	1/2		
府補助					
その他特定財源					
平成23年度 事業費内訳		細事業	事業量	事業費	
		就学援助費		28,496千円	
		就学奨励費		910千円	
実施結果		就学援助費494人 28,495,299円 就学奨励費 40人 909,242円			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			3	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	他市では生活保護基準1.3倍以下多数 木津川市・精華町1.2倍未満 城陽市 一般1.4倍以下、母子・父子・借家1.6倍以下 京田辺市 1.3倍未満
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学校教育係
	事業名	罹災児童就学援助事業(小学校)					
	予算科目、事業コード	1-9-3-2-3496					
	基本計画での位置付け	4	2	1	1		
	主な取り組み	学校教育の充実					
	主な事業等	就学援助事業					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	東日本大震災により罹災された児童・生徒に対し、学用品費等を保護者に支給する
		目 的	平等に教育の機会を与えるため
		全体事業の概要	就学のための援助を行う
	手段	平成 23 年度	罹災児童への援助を行う
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	3	311			314
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助	罹災児童援助事業費府補助金		311,000円
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
罹災児童援助費		6人	313千円		
実施結果		受給者6人 313,049円			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	京都府山城地域での罹災児童生徒の受入れ実績が、宇治市及び当市のみ 宇治市では、火災による学用品費の補助制度を代用
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学務係
	事業名	教育振興事業(小学校)					
	予算科目、事業コード	1-9-2-2-3338					
	基本計画での位置付け	4	2	1	1		
	主な取り組み	教育施設の充実					
	主な事業等	修学旅行費補助金					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市立小学校に在学している6年生を対象	
		目 的	学校教育の充実と保護者の負担軽減を図るため	
		全体事業の概要	修学旅行等に参加した全児童に係る所要額の1/2以内で、予算の範囲内	
	手段	平成 23 年度	修学旅行費・林間学習補助の執行	
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体: 修学旅行参加者) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	30,793				30,793
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
細別なし					
実施結果		市内全小学校 5,121,800円を支出した(一人あたり8,000円) 修学旅行参加者747人(1泊2日・行き先 伊勢志摩方面及び丹後天橋立方面)			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	(補助金額) 城陽市・なし 京田辺市・必要な経費の1/2以内で、毎年度予算の範囲内、一人当たり上限7,000円
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学校教育係
	事業名	相楽地方通級指導教室事業					
	予算科目、事業コード	1-9-2-3-2141					
	基本計画での位置付け	4	2	1	1		
	主な取り組み	教育施設の充実					
	主な事業等	通級による指導及び教育相談活動事業					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	相楽地方の言語・聴覚及び発達に障害のある児童
		目 的	それぞれの障害を改善・克服できるように指導・援助する
		全体事業の概要	3名の教諭が、3教室を運営する 各教室20名程度(各児童1～2時間/週)
	手段	平成 23 年度	通級による指導及び教育相談
	実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)

(3)【実施】

コスト	決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
		1,247		852		2,099
	特定財源の詳細	名 称			補助率(負担割合)	備考
	内 訳	国庫補助				
		府補助				
		その他特定財源	相楽地方通級指導教室事業負担金		均等割り+通級児童数割り	
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費	
		細別なし				
実施結果	相談件数 183件 障害克服児童数 20人					

(4)【評価】

総合評価	3:良好 2:普通 1:好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	3	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	ほぼ全ての自治体で実施
	特記事項 (事業の沿革など)	平成8年度からスタート

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学務係
	事業名	学校管理事業(中学校)					
	予算科目、事業コード	1-9-3-1-2153					
	基本計画での位置付け	4	2	1	1		
	主な取り組み	教育施設の整備					
	主な事業等	学校運営の充実					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市立中学校
		目 的	学校管理運営に資する
		全体事業の概要	市立中学校5校の学校管理運営
	手段	平成 23 年度	学校管理運営
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	8,933				8,933
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
細別なし					
実施結果		府総合体育大会、府駅伝大会、各種近畿大会等参加経費、講師賃金等を支出した			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学務係
	事業名	市立各中学校管理事業					
	予算科目、事業コード	1-9-3-1-2161~2173					
	基本計画での位置付け	4	2	1	1		
	主な取り組み	教育施設の整備					
	主な事業等	学校運営の充実					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市立中学校
		目 的	学校管理運営に資する
		全体事業の概要	市立中学校5校の学校管理運営
	手段	平成 23 年度	市立中学校4校の学校管理運営
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

コスト	決算額		一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計	
			78,153				78,153	
	内訳	特定財源の詳細		名称		補助率(負担割合)	備考	
		国庫補助						
		府補助						
		その他特定財源						
	平成23年度 事業費内訳		細事業		事業量	事業費 (円)		
			木津中			13,818,244		
			木津第二			14,370,691		
			泉川中			16,736,057		
山城中				14,544,200				
木津南中				18,683,719				
				合計	78,152,911			
実施結果		用務員配置、電気設備点検12回、消防設備点検2回、その他学校運営に係る経費を支出した						

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果 
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学校教育係
	事業名	市立各中学校 教育振興事業					
	予算科目、事業コード	1-9-3-2-2197~2209					
	基本計画での位置付け	4	2	1	1		
	主な取り組み	学校運営の充実					
	主な事業等	学校運営の充実					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市立中学校の生徒
		目 的	地域や学校の実態を十分考慮した教育目標を設定し、家庭や地域社会から信頼される学校づくり
		全体事業の概要	新学習指導要領の移行期間を踏まえ地域や学校の実態を十分考慮した教育目標の設定と、地域や生徒の実態を踏まえた創意ある教育課程の編成・実施
	手段	平成 23 年度	市立中学校5校の学校教育振興事業費用
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	19,984				19,984
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費 (円)
		木津中			4,563,103
		木津第二			6,386,982
泉川中			3,611,528		
山城中			2,482,724		
木津南中			2,939,393		
		合計	19,983,730		
実施結果		消耗品費、教材用備品、図書購入、卒業記念品等に使用した			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果 
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学校教育係
	事業名	就学援助事業(中学校)					
	予算科目、事業コード	1-9-3-2-3334					
	基本計画での位置付け	4	2	1	1		
	主な取り組み	学校教育の充実					
	主な事業等	就学援助事業					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	経済的理由により就学困難と認められる生徒の保護者及び特別支援学級在籍生徒の保護者
		目 的	平等に教育の機会を与えるため
		全体事業の概要	継続的に就学の為の援助を行う
	手段	平成 23 年度	継続的に就学の為の援助を行う
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

コスト	決算額		一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
			20,719	271			20,990
	特定財源の詳細		名称		補助率(負担割合)	備考	
	内訳	国庫補助		要保護児童生徒援助費補助金及び特別支援教育就学奨励費補助金		1/2	
		府補助					
		その他特定財源					
	平成23年度 事業費内訳		細事業		事業量	事業費	
			就学援助費			20,585千円	
			就学奨励費			405千円	
実施結果		就学援助費242人 20,585,213円 就学奨励費 9人 404,330円					

(4)【評価】

総合評価	3:良好 2:普通 1:好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	3	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			3	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	他市では生活保護基準1.3倍以下多数 木津川市・精華町1.2倍未満 城陽市 一般1.4倍以下、母子・父子・借家1.6倍以下 京田辺市 1.3倍未満
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学校教育係
	事業名	罹災児童就学援助事業(中学校)					
	予算科目、事業コード	1-9-3-2-3497					
	基本計画での位置付け	4	2	1	1		
	主な取り組み	学校教育の充実					
	主な事業等	就学援助事業					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	東日本大震災により罹災された児童・生徒に対し、学用品費等を保護者に支給する
		目 的	平等に教育の機会を与えるため
		全体事業の概要	就学のための援助を行う
	手段	平成 23 年度	罹災生徒への援助を行う
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	7	国庫・府補助	173	その他特定財源		地方債		事業費合計	180
	特定財源の詳細	名称		補助率(負担割合)		備考				
コスト	内訳	国庫補助								
		府補助	罹災児童援助事業費府補助金						173,000円	
		その他特定財源								
平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量		事業費					
	罹災生徒援助費		3人		180千円					
実施結果		受給者3人 179,840円								

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	京都府山城地域での罹災児童生徒の受入れ実績が、宇治市及び当市のみ 宇治市では、火災による学用品費の補助制度を代用
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学務係
	事業名	教育振興事業(中学校)					
	予算科目、事業コード	1-9-3-2-3339					
	基本計画での位置付け	4	2	1	1		
	主な取り組み	教育施設の充実					
	主な事業等	修学旅行費補助金					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市立中学校に在学している2年生を対象(泉川中学校のみ3年生)
		目 的	学校教育の充実と保護者の負担軽減を図るため
		全体事業の概要	修学旅行に参加した全児童に係る所要額の1/2以内で、予算の範囲内
	手段	平成 23 年度	修学旅行費補助の執行
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体: 修学旅行参加者) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	7,528				7,528
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳		細事業	事業量	事業費
実施結果		市内5中学校 7,335,000円を支出した(一人当たり15,000円) 修学旅行参加者 573人(2泊3日・行き先 志賀高原スキー場及び富山県アローザスキー場他)			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	(補助金額) 城陽市・交通費として(バス代)189,000円×学級数 京田辺市・必要な経費の1/2以内で、毎年度の予算の範囲内、一人当たり上限15,000円
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 学校教育係
	事業名	チャレンジ学習事業					
	予算科目、事業コード	1-9-2-2-3421					
	基本計画での位置付け	4	2	2	1		
	主な取り組み	学校教育の充実					
	主な事業等						

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市立中学校生徒	
		目 的	学習意欲の向上	
		全体事業の概要	京都府から補助金を受け、検定を受検することで、生徒に目標を持たせ、学習意欲の向上を図る	
	手段	平成 23 年度	京都府から補助金を受け、検定を受検することで、生徒に目標を持たせ、学習意欲の向上を図る	
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

コスト	決算額	一般財源 114	国庫・府補助 225	その他特定財源	地方債	事業費合計 339	
	特定財源の詳細	名 称			補助率(負担割合)	備考	
	内訳	国庫補助					
		府補助	チャレンジ学習事業補助金			2/3	
		その他特定財源					
平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費			

実施結果	英語検定、数学検定及び漢字検定を受験、2級や準2級など難易度の高い級も含め多くの生徒が合格するなど、学習意欲の向上に見合った成果が確認された
------	--

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度 2	効率性 2	成果 2	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	山城教育局管内では、八幡市及び井手町で実施 城陽市・京田辺市は実施していない
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 木津学校給食センター
	事業名	木津学校給食センター管理事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-6-3-2494					
	基本計画での位置付け	4	2	2	1		
	主な取り組み	教育施設の充実・子どもの可能性を伸ばす教育の推進					
	主な事業等	学校給食センターの改修・整備、地産地消の推進					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	木津地域 2園、5小学校、3中学校、児童、生徒、職員 4, 025人(平成23年5月1日現在)
		目 的	給食環境の整備を進め、学校給食を生きた教材として食育の推進を図る。
		全体事業の概要	学校給食検討委員会による答申を受け、給食費の適正な運営を図る。市として統一したアレルギー対応マニュアルの作成。地元産利用割合を5%以上増加させる。
	手段	平成 23 年度	センターの管理運営
	実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者: シルバー人材センター) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	41,426				41,426
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費	
	給食配送車運転業務委託料			1,648千円	
実施結果		給食実施188回(最大)、給食実施人員 4, 025人(平成23年5月1日現在)			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			3	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 木津学校給食センター
	事業名	山城学校給食センター管理事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-6-3-2496					
	基本計画での位置付け	4	2	2	1		
	主な取り組み	教育施設の充実・子どもの可能性を伸ばす教育の推進					
	主な事業等	学校給食センターの改修・整備、地産地消の推進					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	山城地域 2小学校、1中学校、高の原幼稚園、園児、児童、生徒、職員 913人
		目 的	給食環境の整備を進め、学校給食を生きた教材として食育の推進を図る。
		全体事業の概要	学校給食検討委員会による答申を受け、給食費の適正な運営を図る。市として統一したアレルギー対応マニュアルの作成。地元産利用割合を5%以上増加させる。
	手段	平成 23 年度	センターの管理運営
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施
<input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理	(委託先又は指定管理者: (株)ウイング)		
<input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接)	(補助先及び実施主体:)		
<input type="checkbox"/> 貸付	(貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	20,120				20,120
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
給食配送車購入費			5,909千円		
給食配送車運転業務委託料			2,633千円		
実施結果		給食実施188回(最大)、給食実施人員913人(平成23年5月1日現在)			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果 
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			3	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	学校教育課 加茂学校給食センター
	事業名	加茂学校給食センター管理事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-6-3-3427					
	基本計画での位置付け	4	2	2	1		
	主な取り組み	教育施設の充実・子どもの可能性を伸ばす教育の推進					
	主な事業等	学校給食センターの改修・整備、地産地消の推進					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	木津地域 2小学校、加茂地域1中学校、4小学校、児童、生徒、職員 2,631人
		目 的	給食環境の整備を進め、学校給食を生きた教材として食育の推進を図る。
		全体事業の概要	学校給食検討委員会による答申を受け、給食費の適正な運営を図る。市として統一したアレルギー対応マニュアルの作成。地元産利用割合を5%以上増加させる。
	手段	平成 23 年度	センターの管理運営
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者: (株)東洋食品) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	95,277				95,277
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
給食調理業務委託料			51,868千円		
給食配送業務委託料			16,989千円		
実施結果		給食実施188回(最大)、給食実施人員2,631人(平成23年5月1日現在)			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 生涯学習係
	事業名	社会教育委員事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-1-2257					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯学習の充実と施設環境の整備					
	主な事業等	社会教育委員事業					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	社会教育委員	
		目 的	委員会または専門部会を毎月開催し諸課題に対応する	
		全体事業の概要	各年度の方針(目標)の達成	
	手段	平成 23 年度	定例委員会、専門部会の開催	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	2,136				2,136
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度事業費内訳		細事業	事業量	事業費
		委員報酬		289千円	
		研修旅費、消耗品費等		157千円	
		アンケート調査委託料		1,680千円	
		負担金		10千円	
実施結果		社会教育委員:13名 社会教育委員会:8回開催 主な審議案件:社会教育施設使用料・減免基準の統一 専門部会の名称及び開催回数:生涯学習推進計画検討部会(5回)、使用料金検討部会(5回)			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	城陽市・京田辺市の社会教育委員数 城陽市15人(条例15人) 京田辺市17人(条例20人)
	特記事項 (事業の沿革など)	根拠法令:社会教育法、木津川市社会教育委員条例、木津川市社会教育委員会運営規則

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 生涯学習係
	事業名	社会教育事務事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-1-2261					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯学習の充実と施設環境の整備					
	主な事業等						

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市民及び関係団体	
		目 的	社会教育の推進	
		全体事業の概要	社会教育活動の充実	
	手段	平成 23 年度	事業費削減に努めるとともに、補助金にあつてはその内容及び妥当性を精査する	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:国際交流協会・文化協会・PTA協議会) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	6,782				6,782
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
旅費			20千円		
需用費			126千円		
役務費			60千円		
負担金、補助及び交付金			6,576千円		
実施結果 交付団体の主な事業 市文化協会:文化祭、生涯学習フェスティバル、小さな発表会、先進地視察(大和郡山市)、HP開設 市国際交流協会:中学生海外派遣事業、日本語教室、国際交流交流会・イベント 市PTA連絡協議会:指導者中央研修会、研修会、講演会 宇宙少年団:スターウォッチング、水ロケット制作、紙飛行機教室、自然体験学習					

(4)【評価】

総合評価	3:良好 2:普通 1:好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			3	2	3	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	【文化協会】宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、井手町、精華町、宇治田原町 【宇宙少年団】和歌山県みなべ市 【国際交流協会】城陽市、京田辺市、精華町
	特記事項 (事業の沿革など)	根拠法令:木津川市社会教育関係団体事業補助金交付要綱

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 生涯学習係
	事業名	青少年健全育成事業					
	予算科目、事業コード	1-9-5-1-2273					
	基本計画での位置付け	4	2	3	1		
	主な取り組み	子どもの健全育成に向けた地域教育・学校での取り組みの充実					
	主な事業等	青少年健全育成、子ども会活動支援					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市民(青少年)を対象とした健全育成事業及び地域子ども会支援事業
		目 的	青少年を取り巻く社会環境の整備を助長し、その健全な成長を阻害するおそれのある行為から青少年を保護し、青少年の健全な育成を図る
		全体事業の概要	青少年が、地域に親しみと愛着を持ち、豊かな人間性や社会性を育み、創造力と自主性を持ったたくましい人間として成長するよう、地域社会が一体となって体制を整える
	手段	平成 23 年度	青少年育成委員会への委託、相楽青少年補導委員会・育成協会連絡協議会等各委員会・協議会への負担金及び負担金の支出地域子供会への活動補助
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者: 青少年育成委員会) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体: 市内子ども会) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	3,539				3,539
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
平成23年度 事業費内訳		細事業		事業量	事業費
		委託料			2,340千円
		負担金、補助及び交付金			504千円
		補助金			687千円
		通信運搬費			8千円
実施結果		青少年育成委員会の事業回数 16回 地域子ども会補助金の交付団体数 64団体 加茂野外音楽フェスタの開催			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	根拠法令: 木津川市社会教育関係団体事業補助金交付要綱

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 生涯学習係
	事業名	成人式事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-1-2277					
	基本計画での位置付け	4	2	3	1		
	主な取り組み	子どもの健全育成に向けた地域・学校での取り組みの充実					
	主な事業等	成人式					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市民(新成人)
		目 的	新成人を祝福し、社会人として認められることを再認識し、社会での役割と責任・責務を自覚することを促す
		全体事業の概要	式典及び成人のつどいを開催する
	手段	平成 23 年度	式典及び成人のつどいを開催する
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	1,499				1,499
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
報償費			732千円		
需用費			178千円		
役務費			43千円		
委託費			546千円		
実施結果		実行委員会11回開催・実行委員会委員16名 成人式参加者率 64.0%(参加者/対象者)			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	3	3	2	
			目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			3	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	平成20年度 1会場で合同開催(会場収容数の都合により2部制での開催) 平成21~23年度 1会場で1回開催(会場:中央体育館)

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 生涯学習係
	事業名	教育集会所管理事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-1-2281					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯学習の充実と施設環境の整備					
	主な事業等	教育集会所管理事業					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市民	
		目 的	人権教育の推進及び住民福祉の向上を図る	
		全体事業の概要	貸館業務	
	手段	平成 23 年度	施設維持管理及び貸館業務	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者: 浄心会・女性サロン) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	752				752
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
需用費			504千円		
役務費			76千円		
委託料			154千円		
備品購入費			14千円		
実施結果	通常の貸館業務の他、掃除機の更新を行った。				

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	根拠法令: 木津川市小谷教育集会所条例、木津川市小谷教育集会所条例施行規則

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 生涯学習係
	事業名	女性教育事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-1-2289					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯学習の充実と施設環境の整備					
	主な事業等	男性・女性教育事業					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市民(女性)	
		目 的	生涯学習への参加を促進し交流と学習を深める	
		全体事業の概要	学習機会の充実	
	手段	平成 22 年度	講習会等の実施、補助金の交付	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		
<input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:)				
<input checked="" type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体: 女性の会)				
<input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)				

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	455				455
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
委託料			34千円		
負担金、補助及び交付金			421千円		
実施結果		女性の会の主な事業実施状況 健康フェスティバル、社会見学等			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果 
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	根拠法令: 木津川市社会教育関係団体事業補助金交付要綱

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 生涯学習係
	事業名	生涯学習推進事業					
	予算科目、事業コード	1-9-5-1-2293					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯学習の充実と施設環境の整備					
	主な事業等	生涯学習情報誌発行					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市民
		目 的	生涯学習基本計画の作成 生涯学習情報誌の発行及び関連情報の提供により生涯学習の促進を図る
		全体事業の概要	社会教育委員会への諮問 隔年での生涯学習情報誌の発行
	手段	平成 23 年度	情報誌の作成・全戸配布を行った
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	424				424
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
需用費			109千円		
委託料(講師派遣)			315千円		
実施結果	生涯学習フェスティバルの開催(生涯学習講演会、文化協会発表会、公民館まつり、講座サークル発表会)				

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 生涯学習係
	事業名	高齢者教育事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-1-2301					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯学習の充実と施設環境の整備					
	主な事業等	高齢者教育事業					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市民(高齢者)	
		目 的	高齢者の社会参加を図り、生涯にわたる学習課題を見つける	
		全体事業の概要	木津川市高齢者生きがい大学を開講	
	手段	平成 23 年度	木津川市高齢者生きがい大学を開講	
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	
<input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者: 木津川市社会福祉協議会)				
<input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:)				
<input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)				

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	1,787		293		2,080
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源		いきがい大学受講料	
	平成23年度 事業費内訳		細事業		事業量
報償費				129千円	
需用費				292千円	
役務費				196千円	
委託料				1130千円	
実施結果		主な実施事業 開講式、近隣市町村めぐり、社会見学、教養講座、閉講式			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果 
			2	2	3	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 生涯学習係
	事業名	庁舎北別館管理事業					
	予算科目、事業コード	1-9-5-1-2726					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯学習の充実と施設環境の整備					
	主な事業等	公民館事業					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	庁舎北別館、利用者
		目 的	生涯学習の充実を行うために、庁舎北別館で貸館を行う
		全体事業の概要	市民が利用しやすいように、利用者の声を聞きながら適正な管理を行う
	手段	平成 23 年度	適正な館の管理運営
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	
<input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理		(委託先又は指定管理者:)	
<input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接)		(補助先及び実施主体:)	
<input type="checkbox"/> 貸付		(貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	523		653		1,176
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源	庁舎使用料		653
	平成23年度 事業費内訳		細事業		事業量
需用費				246千円	
役務費				11千円	
委託料				713千円	
使用料及び賃借料				206千円	
実施結果		開館日数 352日・延べ利用者数 23,379人			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	根拠法令: 木津川市庁舎管理規則

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 生涯学習係
	事業名	少年少女合唱団育成事業					
	予算科目、事業コード	1-9-5-1-2305					
	基本計画での位置付け	4	3	1	2		
	主な取り組み	市民との連携による生涯学習の推進					
	主な事業等	音楽活動等の活動支援					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	木津地区・山城地区の小・中学生を対象とした少年少女合唱団育成事業
		目 的	団員募集による団員数増加と活動内容の充実
		全体事業の概要	3団活動内容の統一と自主的・自立的運営を図る
	手段	平成 23 年度	少年少女合唱団の活動充実
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	1,274				1,274
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳		細事業	事業量	事業費
講師謝礼				960千円	
需用費				131千円	
委託料				97千円	
負担金				86千円	
実施結果	木津地区少年少女合唱団員 19人・山城地区少年少女合唱団員 32人 主な活動内容 相楽合唱祭、京都こども合唱祭、国民文化祭、山城少年少女合唱団30周年記念公演、老人ホーム訪問演奏等				

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	3	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			3	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	他市の類似少年少女合唱団の設置状況 城陽市1団 京田辺市1団
	特記事項 (事業の沿革など)	昭和56年度 山城少年少女合唱団結成 平成20年度 木津少年少女合唱団結成

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度			所 管	社会教育課 生涯学習係	
	事業名	京のまなび教室推進事業					
	予算科目、事業コード	1-9-5-1-3341					
	基本計画での位置付け	4	1	1			3
	主な取り組み	放課後児童の居場所づくりの推進					
	主な事業等	放課後子どもプラン(放課後子ども教室推進事業)					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	各校区内の小学生・幼児(保護者)
		目 的	小学校や公民館を活用し、放課後や週末に、子どもたちの安全・安心な居場所を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等を実施する
		全体事業の概要	実施地区の小学校、公民館施設等を開放し、放課後の子どもの居場所として提供する地域住民による見守りや指導
	手段	平成 23 年度	市内の小学校や公民館で勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等を実施
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

コスト	決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計	
		587	1,165	69		1,821	
	特定財源の詳細	名 称			補助率(負担割合)	備考	
	内 訳	国庫補助					
		府補助	京のまなび教室推進事業費補助金		2/3	1,165	
		その他特定財源	京のまなび教室参加者保険料			69	
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費		
		報償費			1431千円		
		旅費			10千円		
		需用費			202千円		
役務費			177千円				
実施結果	相楽台小(40回)、高の原小(21回)、南加茂台公民館(96回)、当尾小学校(36回)で通年実施						

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	他市の類似教室の設置状況 宇治市 1箇所、城陽市 2箇所、八幡市 8箇所、京田辺市 10箇所、久御山市 1箇所、井手町 1箇所、宇治田原町 1箇所、精華町 2箇所、相楽東部広域連合 3箇所
	特記事項 (事業の沿革など)	根拠法令: 京都府京のまなび教室推進事業費補助金交付要綱 平成19年度 南加茂台公民館、高の原小学校、相楽台小学校(トライアル)で実施 平成20年度 相楽台小学校、当尾小学校(トライアル)で実施 平成21年度 当尾小学校で実施。計4箇所で実施 平成22年度 市内4箇所で実施

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 生涯学習係
	事業名	交流会館管理事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-2-2317					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯学習の充実と施設環境の整備					
	主な事業等	交流会館管理事業費					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	交流会館(中央・西部・東部)の運営、管理	
		目 的	利用者利便性の向上等	
		全体事業の概要	指定管理者制度(中央・西部)により管理	
	手段	平成 23 年度	指定管理者による適正な施設の運営・管理を行う	
	実施方法		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者: 木津川市緑と文化・スポーツ振興事業団) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	37,349		1,850		39,199
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源	東部交流会館使用料		1,850千円
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
賃金			7,809千円		
需用費			1,931千円		
委託料			26,609千円		
工事請負費			364千円		
実施結果		中央・西部の指定管理実施。年間延べ利用人数 中央48,933人、西部14,443人、東部19,501人			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	根拠法令: 木津川市交流会館条例、木津川市交流会館条例施行規則

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 生涯学習係
	事業名	公民館管理事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-3-2321					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	施設維持管理業務					
	主な事業等	公民館管理事業費					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	公民館利用者	
		目 的	利用者が安全、快適に利用できるよう施設の維持管理	
		全体事業の概要	年間を通して各設備等の維持点検及び修繕を実施	
	手段	平成 23 年度	空調、消防、防火設備等、設備老朽化による修理業務	
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者: 木津川市シルバー人材センター) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	9,907				9,907
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
賃金			4,998千円		
需用費			2,412千円		
委託料			826千円		
使用料及び賃借料			739千円		
実施結果	当尾・瓶原公民館の調理室用冷凍冷蔵庫の更新、南加茂台公民館の事務用パソコンの更新を行う。				

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	3	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	他市の公民館設置状況 城陽市 2館 京田辺市 1館
	特記事項 (事業の沿革など)	根拠法令: 社会教育法(第5章)、木津川市公民館条例、木津川市公民館管理運営規則

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 生涯学習係
	事業名	公民館運営事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-3-2325					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯学習の充実と施設環境の整備					
	主な事業等	公民館運営事業					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市民・公民館サークル
		目 的	市民が手軽に社会教育活動を行う場を提供すると共に、各サークルの研鑽と親睦の機会を提供する。
		全体事業の概要	市内3か所の公民館、加茂文化センター等にて、利用者に活動の場所を提供し、公民館サークル連絡会を組織し、各サークルの育成を図る
	手段	平成 23 年度	貸館業務及び各サークルの自主性を基本に、公民館サークル連絡会事務局として調整を図る
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者: 木津川市シルバー人材センター) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	1,594		891		2,485
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源	公民館使用料		1,850千円
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
需用費			409千円		
役務費			266千円		
委託料			1,780千円		
旅費			28千円		
実施結果		公民館の開館日数 300日 利用者数 25,662人			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			3	2	3	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			3	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	根拠法令: 社会教育法(第5章)、木津川市公民館条例、木津川市公民館管理運営規則

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 生涯学習係
	事業名	公民館事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-3-2337					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	公民館講座、事業の実施					
	主な事業等	公民館事業費					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	学習意欲のある市民
		目 的	市民が、学習を通じて社会参加することにより、自らの生活・健康・人権に関する知識を吸収すると共に、受講生が年代・状況に応じた学習課題を見つけ、生活改善に役立てる
		全体事業の概要	公民館講座の企画・運営を行い、受講生が生涯にわたる学習課題を見つける手助けをする
	手段	平成 23 年度	公民館サークル・講座等の公民館活動の実施
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者: 警備業者他) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	3,260	国庫・府補助		その他特定財源	867	地方債		事業費合計	4,127
	特定財源の詳細		名称		補助率(負担割合)		備考			
コスト	内 訳	国庫補助								
		府補助								
		その他特定財源		公民館講座等材料費受入				867千円		
平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量		事業費					
	報償費						1,857千円			
	需用費						1,405千円			
	役務費						76千円			
	委託料						787千円			
実施結果		公民館講座数 52講座 延べ実施回数 206回 延べ受講者数 3186人								

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果	
			3	3	3		
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性			
			2	2			

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	根拠法令: 社会教育法(第5章)、木津川市公民館条例、木津川市公民館管理運営規則

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 中央図書館
	事業名	中央図書館管理事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-4-2350					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯学習の充実と施設環境の整備					
	主な事業等	図書館など教育・文化施設の充実					

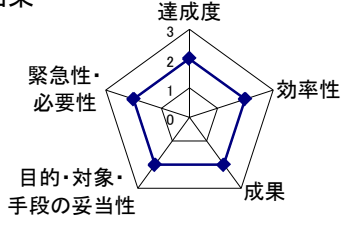
(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	中央図書館の施設・設備	
		目 的	中央図書館の施設保守管理	
		全体事業の概要	中央図書館の施設保守管理	
	手段	平成 23 年度	施設・設備類の点検を行い、修繕の必要な箇所は早急に対応する	
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	9,691		86		9,777
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源		図書館会議室等使用料	
	平成23年度 事業費内訳		細事業		事業量
需用費				4,196千円	
委託料				4,767千円	
賃借料				815千円	
実施結果		中央図書館の施設・設備の維持管理を実施した 開館日数 278日			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果 	
			2	2	2		
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性			
			2	2			

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 加茂図書館
	事業名	加茂図書館管理事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-4-2351					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯学習の充実と施設環境の整備					
	主な事業等	図書館など教育・文化施設の充実					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	加茂図書館の施設・設備	
		目 的	加茂図書館の施設保守管理	
		全体事業の概要	加茂図書館の施設保守管理	
	手段	平成 23 年度	施設・設備類の点検を行い、修繕の必要な箇所は早急に対応する	
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	
<input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者: 大芳)				
<input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:)				
<input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)				

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	3,430				3,430
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳		細事業	事業量	事業費
実施結果		加茂図書館の施設・設備の維持管理を実施した 開館日数 278日			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			3	3	3	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			3	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 山城図書館
	事業名	山城図書館管理事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-4-2352					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯学習施設の整備・充実					
	主な事業等	図書館など教育・文化施設の充実					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	山城図書館の施設・設備
		目 的	山城図書館の施設保守管理
		全体事業の概要	山城図書館の施設保守管理
	手段	平成 23 年度	施設・設備に目を配り、不備・不具合発生の際には速やかに対応する。館内の照度が不足しており、利用者からも指摘を受けているため、照明の増設が必要となっている。
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	3,464	441			3,905
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助	住民生活に光をそそぐ交付金		441千円
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費(千円)
需用費			2,484千円		
委託料			883千円		
実施結果		開館日数 282日			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果 
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	根拠法令: 図書館法、木津川市図書館条例、木津川市図書館条例施行規則

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 中央図書館
	事業名	中央図書館運営事業					
	予算科目、事業コード	1-9-5-4-2354					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯学習の充実と施設環境の整備					
	主な事業等	図書館など教育・文化施設の充実					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	木津川市民及び木津川市在勤・在学・広域(相楽郡と井手町)の住民	
		目 的	資料の収集・提供という図書館の基本サービスの一層の充実を図り、市民の生涯学習を支援する。	
		全体事業の概要	「生涯学習の中核的施設」として市民の役に立つ図書館を目指し、資料の収集・貸出を中心に図書館サービスを推進する。	
	手段	平成 23 年度	資料の収集・貸出を中心に図書館サービスを推進する。お話し会・映画会等の行事を開催し、図書館の利用促進を図る。	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者: 図書館関係業者) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体: 朗読サークルこだま) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

コスト	決算額		一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
			14,008	6,897			20,905
	特定財源の詳細		名称			補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助	住民生活に光をそそぐ交付金				6,897千円
		府補助					
		その他特定財源					
	平成23年度 事業費内訳		細事業		事業量	事業費	
			おすすめ絵本リスト(0・1・2歳向・3・4・5歳向)印刷費		各2000冊	185千円	
			夏休み工作教室の実施		全1回	5千円	
			開館20周年記念講座の実施		全3回	23千円	
光る影絵の上演			全1回	45千円			
実施結果		新規購入蔵書冊数 6,996冊 貸出冊数 331,402冊 蔵書冊数 135,188冊 利用登録者数 25,974名(中央・加茂・山城図書館合計) 蔵書回転率 2.5回					

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 加茂図書館
	事業名	加茂図書館運営事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-4-2355					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯学習の充実と施設環境の整備					
	主な事業等	図書館など教育・文化施設の充実					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	木津川市民及び木津川市在勤・在学・広域(相楽郡・井手町)の住民
		目 的	資料の収集・提供という図書館の基本サービスの一層の充実を図り、市民の生涯学習を支援する
		全体事業の概要	「生涯学習の中核的施設」として市民の役に立つ図書館を目指し、資料の収集・貸出を中心に図書館サービスを推進する。分館的性格を生かし、地域のニーズにきめ細かく対応する。
	手段	平成 23 年度	蔵書を充実し、市民の生涯学習を支援する
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者: 図書館流通センター等) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	11,761	3,460			15,221
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助	住民生活に光をそそぐ交付金		3,460千円
		府補助			
		その他特定財源			
平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費	
実施結果	新規購入図書冊数 3,719冊 貸出冊数 138,659冊 蔵書冊数 64,084冊 蔵書回転率 2.2回				

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			3	3	3	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			3	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 山城図書館
	事業名	山城図書館運営事業					
	予算科目、事業コード	1-9-5-4-2356					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯学習施設の整備・充実					
	主な事業等	図書館など教育・文化施設の充実					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	木津川市民及び木津川市在勤・在学・広域(相楽郡・井手町)の住民
		目 的	資料の収集・提供という図書館の基本サービスの一層の充実を図り、市民の生涯学習を支援する
		全体事業の概要	「生涯学習の中核的施設」として市民の役に立つ図書館を目指し、資料の収集・貸出を中心に図書館サービスを推進する。分館的性格を生かし、地域のニーズにきめ細かく対応する。
	手段	平成 23 年度	様々な分野の資料の収集・提供、ホームページ等での広報により、利用の拡充を目指す
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	8,776	4,324			13,100
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助	住民生活に光をそそぐ交付金		4,324円
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費(千円)
需用費			1,452千円		
役務費			170千円		
委託料			413千円		
備品購入費			1,198千円		
実施結果	新規購入蔵書冊数 4,127冊 貸出冊数 129,838冊 蔵書冊数 88,222冊 利用登録者数(山城個人登録のみ)4,314名 蔵書回転率 1.5回 (前年度からの繰越金「住民生活に光をそそぐ交付金」(約4,000千円)を加えて資料を購入)				

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果 
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	根拠法令: 図書館法、木津川市図書館条例、木津川市図書館条例施行規則

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 中央図書館
	事業名	車両管理事業					
	予算科目、事業コード	1-9-5-4-2357					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯学習の充実と施設環境の整備					
	主な事業等	図書館など教育・文化施設の充実					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	木津川市民及び木津川市在勤・在学・広域(相楽郡と井手町)の住民ほか
		目 的	移動図書館車が市内を巡回することにより、図書館から離れた地域に住んでいる市民も等しく図書館サービスを楽しむことができるようにする。
		全体事業の概要	中央図書館を拠点に、図書館からの遠隔地に移動図書館車を運行する。
	手段	平成 23 年度	移動図書館サービスについて市民に周知を図り、利用の拡充を目指す
	実施方法		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者: エヌシーバス(株)) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	348				348
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
燃料費			115千円		
修繕料			233千円		
実施結果	平成23年度移動図書館巡回回数 216回 ・ 巡回ステーション数 10か所 利用者人数 2,619人 ・ 貸出冊数 14,852冊				

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	・京田辺市の移動図書館の実施状況 平成22年度移動図書館巡回回数 397回 ・ 巡回ステーション数 20か所 利用者人数 3,474人 ・城陽市の移動図書館の実施状況 開館当初から実施なし
	特記事項 (事業の沿革など)	・平成3年6月～ 移動図書館「いずみ号」運行開始(ふるさと創生事業)

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 中央図書館
	事業名	図書館協議会事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-4-2361					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯学習の充実と施設環境の整備					
	主な事業等	図書館など教育・文化施設の充実					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	木津川市民及び木津川市在勤・在学・広域(相楽郡と井手町)の住民
		目 的	木津川市立図書館長の諮問機関である木津川市立図書館協議会委員から図書館事業について意見を求め、その意見を参考によりよい図書館運営を目指す。
		全体事業の概要	図書館協議会を年2回開催し、今後の図書館のあり方について委員から幅広く意見を求める。
	手段	平成 23 年度	協議会を開催し、今後の市立図書館のあり方・将来像について、委員から意見を求める
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	106				106
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
平成23年度 事業費内訳		細事業	事業量	事業費	
		委員報酬		106千円	
実施結果		委員数 9人 ・ 協議会開催回数 2回			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	文化財保護室
	事業名	文化財整理保管センター及び発掘調査事務所維持管理事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-5- 2385					
	基本計画での位置付け	1	1	1	1		
	主な取り組み	歴史的文化的遺産の保全と活用					
	主な事業等	文化財の公開・管理					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	資料(古文書・行政・写真・民具・道具など)の保管と考古資料の保管及びホールの管理
		目 的	埋蔵文化財に限らず、収集資料の保存管理が出来て、一般の閲覧や展示などの啓発活動も行う。平成22年度に開所した恭仁分室では恭仁宮跡に関する資料・情報を充実して展示する。
		全体事業の概要	地元南加茂台との関係で、貸しホールを1室運営しているが、定期的な使用が定着しており、大きな改修を伴うまでは、現状のままで運営を継続する。
	手段	平成 23 年度	文化財保整理保管センター、同分室、恭仁宮発掘調査事務所、埋蔵文化財収蔵庫(棚倉)の維持管理
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者: 南加茂台シルバークラブ)		
	<input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:)		
	<input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

コスト	決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計	
			2,417				2,417
	内訳	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考	
		国庫補助					
		府補助					
		その他特定財源					
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費		
		細別なし					
実施結果		平成22年5月21日文化財保整理保管センター分室を開館し瓶原まちづくり協議会に管理を委託した。引き続き整理保管センター(南加茂台)、同分室(瓶原)の管理については各々南加茂台シルバークラブ及び瓶原まちづくり協議会に管理を委託した。					

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	3	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	管理センター分室(瓶原)には、国民文化祭開催の影響もあり多数の訪問者があった。

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	文化財保護室
	事業名	文化財公開管理事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-5- 2613					
	基本計画での位置付け	1	1	1	1		
	主な取り組み	歴史的文化的遺産の保全・活用					
	主な事業等	文化財の公開・管理					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	史跡地等(恭仁宮跡・高麗寺跡・大塚山古墳・石のカラト古墳など)内外の住民や農作業従事者の方々と協力し、公有地の環境整備を進めることで、遺跡の保存と地域景観の両立を図る
		目 的	史跡地に隣接してお住まいの方や史跡地内で農作業に従事されている方々にとって、公有地の荒廃はきわめて深刻な問題で、環境劣化に対する批判も強く、史跡保全のためにも環境維持活動が不可欠である
		全体事業の概要	史跡内公有地については、本格的な史跡整備を行ったとしても、史跡地の環境にとって維持管理は永久に避けられない。後はどのように地域住民の方々と協力して維持管理を行っていくか、そのシステム造りが課題である。
	手段	平成 23 年度	史跡等の環境整備及び環境維持活動
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:シルバー人材センター他) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	9,396	2,084			11,480
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助	未来づくり交付金		2,084千円
		その他特定財源			
平成23年度 事業費内訳		細事業	事業量	事業費	
		細別なし			
実施結果		史跡公有地の除草・剪定・清掃、コスモス等花卉栽培を実施した			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果 
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	国民文化祭開催との相乗効果による来訪者増加につながった。

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	文化財保護室
	事業名	指定等文化財修理等補助事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-5- 2621					
	基本計画での位置付け	1	1	1	1		
	主な取り組み	歴史的文化的遺産の保全と活用					
	主な事業等	文化財の公開・管理					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	文化財所有者
		目 的	国・府・市指定文化財及び未指定でも文化財価値の高いものを保全・保護していくもので、所有者が実施する保全事業に対して、指導助言を行なうとともに、事業費の一部を補助する
		全体事業の概要	文化財の保全は、適切に行なえば長期間に亘り現状を維持できるが、ある程度定期的なメンテナンスを必要とする 一定期間を経過した場合に修理などの指導をすることで大規模な修理事業に至る期間を延ばし、必要最低限の費用でより有効な事業の実施を目指す
	手段	平成 23 年度	指定等文化財の維持管理・保全・修理等に対する補助金の交付 民俗資料の保全事業の実施
	実施方法		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体: 文化財所有者) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)

(3)【実施】

コスト	決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
		14,560				14,560
内訳	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考	
	国庫補助					
	府補助					
	その他特定財源					
平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費		
	細別なし					
実施結果		指定文化財の環境整備事業、国、府指定・登録文化財の維持管理、未指定・市指定の文化財の修理等に各補助金を交付した。 市単独事業として祭礼行事や名勝の維持管理に補助金を交付した。				

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	文化財保護室
	事業名	文化財保護啓発事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-5- 2625					
	基本計画での位置付け	4	3	1	2		
	主な取り組み	市民との連携による生涯学習の推進					
	主な事業等	文化財保護の啓発					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	木津川市民、来訪者	
		目 的	市内所在の文化財の紹介、保全修理などの調査、資料収集の保管等	
		全体事業の概要	市内所在の文化財を理解してもらうための展示や広報、また各種講座(ふれあい文化講座など)の開催。 6つの文化財愛護団体への補助	
	手段	平成 23 年度	文化講座・講演会等の実施、文化財愛護団体への補助金交付	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体: 文化財愛護団体) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

コスト	決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計	
		1,069	767			1,836	
	特定財源の詳細	名 称			補助率(負担割合)	備考	
	内訳	国庫補助	住民生活に光をそそぐ交付金				767千円
		府補助					
その他特定財源							
平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費			
	細別なし						
実施結果	ふれあい文化講座を4回開催した。合計参加者数=550人。 6つの文化財愛護団体に対して補助金を交付した。平成23年9月に「文化財展示～学研都市木津地区で発掘された埴輪たち～」と題して市役所1階住民活動スペースで開催し、多数の来訪者があった。この後、木津南中学校でも展示会を実施した。						

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			3	2	3	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	第26回国民文化祭・京都2011「木津川市主会場の恭仁宮跡内(国道163号北側沿)に「恭仁宮跡」の案内看板を設置した。

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	文化財保護室
	事業名	文化財保護経常事業					
	予算科目、事業コード	1-9-5-5-2629					
	基本計画での位置付け	1	1	1	1		
	主な取り組み	歴史的文化的遺産の保全と活用					
	主な事業等	歴史的文化的遺産の保全と活用					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	木津川市内各種文化財の保護
		目 的	木津川内各種文化財保護のために必要な各種基礎的経常的な業務を推進する
		全体事業の概要	木津川市文化財保護審議会等運営, 全国史跡整備市町村協議会等での陳情等活動, 京都府文化財保護課・文化庁との連絡・調整業務, 開発協議等指導業務, 指定文化財等管理業務, 各種文化財行政事務, 文化財指定協議等
	手段	平成 23 年度	上記事業の実施
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

コスト	決算額	一般財源	298	国庫・府補助		その他特定財源		地方債		事業費合計	298
		特定財源の詳細	名称		補助率(負担割合)		備考				
	内訳	国庫補助									
		府補助									
		その他特定財源									
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量		事業費					
		細別なし									
	実施結果		全国史跡整備市町村協議会等での要望等活動, 京都府文化財保護課・文化庁との連絡・調整業務, 開発協議等指導業務, 指定文化財等管理業務, 各種文化財行政事務, 文化財指定協議を実施した								

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果 
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	文化財保護室
	事業名	高麗寺跡史跡整備事業					
	予算科目、事業コード	1-9-5-5 2633					
	基本計画での位置付け	1	1	1	1		
	主な取り組み	歴史的文化的遺産の保全と活用					
	主な事業等	史跡高麗寺跡の整備					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	木津川市民, 木津川市来訪・観光客
		目 的	木津川市民としてのアイデンティティの確保と郷土愛の醸成を目的とし、歴史学習・体験活動の拠点とするとともに、史跡の保全と文化・観光資源としての活用を図るために史跡公園整備を行う
		全体事業の概要	平成17年度からの基礎調査を経て、平成22年度以降に約6,600㎡の史跡公園整備を行う
	手段	平成 23 年度	基礎発掘調査の実施, 史跡整備委員会の開催
	実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者: コンサルタント業者) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)

(3)【実施】

コスト	決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
		1,310	3,750			5,060
	特定財源の詳細	名 称			補助率(負担割合)	備考
	内 訳	国庫補助	国宝重要文化財等保存整備費補助金		50%	2,500千円
		府補助	未来づくり交付金		25%	1,250千円
	その他特定財源					
	平成23年度事業費内訳	細事業	事業量	事業費		
		細別なし				
実施結果	高麗寺跡の整備に係る実施設計・施工。平成24年2月20日(月)、平成23年度第1回高麗寺跡史跡整備委員会を開催した。					

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	近隣では、城陽市の森山遺跡, 正道官衙遺跡等の史跡整備事例がある
	特記事項 (事業の沿革など)	平成14年、『史跡高麗寺跡保存活用計画策定報告書』(京都府山城町文化財保存管理計画策定報告書第1集)において史跡整備方針・構想を公表。合併による引継事項。

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	文化財保護室
	事業名	史跡等買上事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-5- 2637					
	基本計画での位置付け	1	1	1	1		
	主な取り組み	歴史的・文化的遺産の保全と活用					
	主な事業等	史跡等の公有地化・整備					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	木津川市民、来訪者、観光客	
		目 的	史跡の保存を目的に、地権者に対して一定の行為の制限を行なっている。これに対して、その補償措置として制限を加えた土地の買収を行なうことで、遺跡を護ることを目的とする。	
		全体事業の概要	史跡恭仁宮跡の広大な史跡地を遺構の分布によって3種に区分し、大極殿跡など中心部分を第1種保存地区、周辺官衙地区を第2種、官衙地区でも集落地区を第3種として区分。第1種保存地区を計画的な買上げ対象範囲としている。高麗寺跡(追加指定の一部)、奈良山瓦窯跡鹿背山瓦窯跡(一部)を公有化した。	
	実施方法	手 段	平成 23 年度	史跡指定地の公有化の推進(史跡恭仁宮跡、高麗寺跡追加指定の一部及び奈良山瓦窯跡鹿背山瓦窯跡(一部)を公有化した。)
		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	31,862	168,954			200,816
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助	国宝重要文化財等保存整備費補助金	80%	158,182千円
		府補助	文化財緊急保存費補助金(恭仁宮跡のみ)	10%	8,460千円
		府補助	未来づくり交付金	10%	2,312千円
平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費	
	細別なし				
実施結果		史跡恭仁宮跡第1種保存地区内の宅地等7筆4,117㎡の取得(80,764千円)と建物補償(工場建物等4棟)(3,993千円)を行った。史跡奈良山瓦窯跡鹿背山瓦窯跡3,157.90㎡を公有化した(90,000千円)。史跡高麗寺跡追加指定分の一部(2,102㎡)を公有化した(23,122千円)。			

(4)【評価】

総合評価	3:良好 2:普通 1:好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果 
			3	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	昭和55年度、史跡恭仁宮跡(第1種保存地区)公有化開始。平成22年度から3箇年で史跡奈良山瓦窯跡鹿背山瓦窯跡の公有化を実施。平成23年度、高麗寺跡史跡追加指定分(一部)を公有化した。

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	文化財保護室
	事業名	発掘調査等公共事業					
	予算科目、事業コード	1-9-5-5- 2641					
	基本計画での位置付け	1	1	1	1		
	主な取り組み	歴史的文化的遺産の保全と活用					
	主な事業等	遺跡発掘調査					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	公共工事施工者
		目 的	木津川市内公共事業に迅速に対応するための発掘調査を実施する公共事業としての工事の円滑な推進と市内埋蔵文化財等を保護する
		全体事業の概要	合併前の旧木津・山城町で実施していた本事業を市内全域で展開市内での均質な埋蔵文化財保護行政実現に向けて民間の開発行為に対して模範となるべき対応を行う
	手段	平成 23 年度	木津川市内公共事業に対応する発掘調査を実施
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

コスト	決算額		一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計		
					773		773		
	内訳	特定財源の詳細		名称		補助率(負担割合)	備考		
		国庫補助							
		府補助							
		その他特定財源		発掘調査受託事業収入			773千円		
	平成23年度 事業費内訳			細事業		事業量		事業費	
				細別なし					
実施結果		上下水道部から依頼のあった木津宮ノ裏浄水場敷地内の発掘調査を平成22年度に実施し、平成23年度に出土遺物の整理及び発掘調査報告書を作成した。							

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			3	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	上下水道部から依頼があった木津宮ノ裏浄水場敷地内の発掘調査を平成22年度に実施し、平成23年度に出土遺物の整理及び発掘調査成果報告書を作成した。財源として水道事業特別会計からの受託事業収入773千円を充当した。

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	文化財保護室
	事業名	市内遺跡発掘調査事業					
	予算科目、事業コード	1-9-5-5- 2649					
	基本計画での位置付け	1	1	1	1		
	主な取り組み	歴史的文化的遺産の保全と活用					
	主な事業等	遺跡発掘調査					

(2)【計画】

事業の概要	対 象	市内の重要遺跡箇所
	目 的	木津川市内重要遺跡の開発に備えた保存のための範囲・内容確認調査や史跡の現状変更に対応した確認調査、出土遺物等の保存科学処理、開発指導のための遺跡の詳細分布調査を実施し、市内埋蔵文化財等の保護を行うとともに、現地説明会等の公開を通して文化財保護思想の普及・啓発を行う
	全体事業の概要	合併前の旧加茂・山城町で継続実施していた本事業を市内全域で展開 市内での均質な埋蔵文化財保護行政実現に向けて経常的实施を予定
	手段	平成 23 年度 市内遺跡の発掘・保存確認調査、出土遺物の保存化学処理、遺跡の現地説明会の実施
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)

(3)【実施】

決算額	一般財源	1,738	国庫・府補助	4,500	その他特定財源		地方債		事業費合計	6,238
	特定財源の詳細	名称		補助率(負担割合)	備考					
内訳	国庫補助	国宝重要文化財等保存整備費補助金		50%	3,000千円					
	府補助	文化財緊急保存費補助金		25%	1,500千円					
	その他特定財源									
平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費						
	細別なし									
実施結果	馬場南遺跡・鹿背山城跡の範囲確認調査、椿井御霊山古墳の試掘確認調査を実施した。									

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			3	2	2	
			2	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	馬場南遺跡の発掘調査は平成20年度から平成23年度まで概ね4年間を要して実施した。鹿背山城跡発掘調査については平成20年度から平成25年度まで概ね6年度を要して実施予定。

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	文化財保護室
	事業名	発掘調査等受託事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-5 - 2645					
	基本計画での位置付け	1	1	1	1		
	主な取り組み	歴史的文化的遺産の保全と活用					
	主な事業等	受託による遺跡発掘調査					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	宗教法人浄瑠璃寺
		目 的	史跡・特別名勝浄瑠璃寺庭園保存改修事業を実施するにあたり庭園内の発掘調査を受託し実施する。
		全体事業の概要	平成22年度から平成26年度までの5年度を要して庭園の保存修理事業を実施する。平成23年度から3箇年で発掘調査を実施する。
	手段	平成 23 年度	
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
			2,395		2,395
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源	受託事業収入(浄瑠璃寺)		2,395千円
	平成23年度事業費内訳		細事業	事業量	事業費
細別なし					
実施結果	平成23年度、庭園池周辺の発掘調査を実施した。平成24年2月26日(日)浄瑠璃寺庭園発掘調査成果現地説明会を開催した。				

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	本庭園は昭和50年に発掘調査を実施し、昭和51年に保存改修事業を実施した経過がある。

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	文化財保護室
	事業名	馬場南遺跡整備事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-5 - 3501					
	基本計画での位置付け	1	1	1	1		
	主な取り組み	歴史的文化的遺産の保全と活用					
	主な事業等	馬場南遺跡保存関連事業					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	馬場南発掘調査委員会委員
		目 的	馬場南遺跡を保存していくにあたり馬場南遺跡発掘調査委員会委員からCGIによる遺跡想像図を作成されたく要請あり、これに応えるため創造図を作成した。
		全体事業の概要	馬場南遺跡の史跡指定後のイメージをCGIによる創造図を作成する。
	手段	平成 23 年度	
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	483	国庫・府補助		その他特定財源		地方債		事業費合計	483
	特定財源の詳細	名称		補助率(負担割合)	備考					
コスト	内訳	国庫補助								
		府補助								
		その他特定財源								
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費					
細別なし										
実施結果		平成23年度第2回馬場南遺跡発掘調査委員会でCGIによる馬場南遺跡想像図を提示し、各委員の理解を得た。								

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	平成23年7月15日(金)平成23年度第1回馬場南遺跡発掘調査委員会開催、平成24年2月20日(月)平成23年度第2回馬場南遺跡発掘調査委員会開催。

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 生涯学習係
	事業名	青少年センター運営事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-6-2397					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	施設維持管理及び貸館業務					
	主な事業等	青少年センター運営事業					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市民	
		目 的	青少年の健全な育成と住民相互の連帯を育てる	
		全体事業の概要	施設維持管理及び貸館業務	
	手段	平成 23 年度	施設管理と貸館	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者: ふるさと案内人かも) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	1,159		631		1,790
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源	青少年センター使用料		631
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
需用費			987千円		
委託料			741千円		
使用料及び賃借料			15千円		
備品購入費			14千円		
実施結果		通常の貸館業務の他、掃除機の更新を行った。			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	根拠法令: 木津川市青少年センター、木津川市青少年センター条例施行規則

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 生涯学習係
	事業名	加茂文化センター運営事業費					
	予算科目、事業コード	01-09-05-07-2405					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯学習の充実と施設環境の整備					
	主な事業等	図書館など教育・文化施設の充実					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	木津川市民及び近隣住民
		目 的	市民の文化活動に寄与し、生活の向上と文化芸術の普及振興を図ると同時に、住民の交流、自治活動の拠点と為す
		全体事業の概要	コミュニティセンターとしての機能を維持しつつ、市民の文化的利用要求に応じたサービスを可変的に提供する なお、期間は2037年(施設減価償却期間)を目途とする
	手段	平成 23 年度	施設運営
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:(有)京都舞台照明家クラブ) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input checked="" type="checkbox"/> 貸付 (貸付先: 一般利用者ほか)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	17,368				17,368
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
平成23年度 事業費内訳		細事業		事業量	事業費
		光熱水費			6,848千円
		舞台操作			3,166千円
		駐車場賃借料			2,622千円
実施結果		開館日数 293日、延べ利用者数 90,795名			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 生涯学習係
	事業名	加茂文化センター管理事業					
	予算科目、事業コード	1-9-5-7-2413					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯学習の充実と施設環境の整備					
	主な事業等	図書館など教育文化施設の充実					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	文化センター利用者	
		目 的	建物および施設の設備の充実を図る	
		全体事業の概要	建築設備及び館内機会設備の維持管理と更新	
	手段	平成 23 年度	建築・設備の維持管理	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者: 施設管理者) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計	
	13,196		3,406		16,602	
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考	
	内訳	国庫補助				
		府補助				
		その他特定財源	加茂文化センター使用料			2,776
			加茂文化センター備品使用料			630
			合計	3,406		
平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費		
	施設管理委託			4,899千円		
	清掃委託			2,734千円		
	修繕			1,927千円		
実施結果		トイレにオストメイトを取り付け、身障者用トイレとしての機能を果たすようになった				

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 生涯学習係
	事業名	少年少女合唱団指導事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-7-2417					
	基本計画での位置付け	4	3	1	2		
	主な取り組み	市民との連携による生涯学習の推進					
	主な事業等	音楽活動等の活動支援					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	木津川市在住の小・中学生を対象
		目 的	学校や年齢、地域の枠を超えた活動ができ、子どもたちの健全育成や多様な文化に触れる機会を作り地域への親交を深める(団員数増加)
		全体事業の概要	3団活動内容の統一と自主的・自立的運営を図る
	手段	平成 23 年度	合唱団の指導育成
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	581				581
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
報償費			540千円		
負担金補助及び交付金			41千円		
実施結果	団員20人、月3回の練習を中心に様々な発表会への参加や育成会中心の夏季合宿、交流会などの活動を行っている。平成23年度は9件の出演があり、忙しい1年であったが、子どもたち、保護者とともに貴重な体験をすることができた。				

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	3	2	3	
			目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			3	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 生涯学習係
	事業名	文化教室事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-7-2425					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯活動の充実と施設環境の整備					
	主な事業等	文化教室事業費					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	文化・健康・資格に関する学習機会を求める市民
		目 的	多忙な方にも住まいの近くで気軽に受講できるよう提供し、芸術文化の向上を図る
		全体事業の概要	市民ニーズに適合した文化講座等を開講する
	手段	平成 23 年度	多種多様な教室を開設し、市民要求に対応する
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	(3,986)		19,981		15,995
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源	加茂文化センター受講料		19,981
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
通信運搬費(パソコン教室)		週3日開講	101千円		
印刷製本費(春季募集チラシ)		3月発行	130千円		
文化教室委託料		29講座開設	1,574千円		
実施結果	29講座を開設。年間受講者延べ342人、総収入19,981,300円で前年より1,974,600円の増。23年度は英会話やヒップホップなどの講座を開設した。				

(4)【評価】

総合評価	3:良好 2:普通 1:好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果 
		継続性評価	2	2	2	
			目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 生涯学習係
	事業名	プラネタリウム館事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-8-2437					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯学習の充実と施設環境の整備					
	主な事業等	プラネタリウム館事業					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市民	
		目 的	天体観測を通して創造性豊かな青少年の育成を図る	
		全体事業の概要	プラネタリウム投影及び資料展示	
	手段	平成 23 年度	プラネタリウム投影及び資料展示	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	(72)		173		101
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源	プラネタリウム館事業参加料		173
	平成23年度 事業費内訳		細事業	事業量	事業費
報償費				53千円	
需用費				45千円	
使用料及び賃借料				5千円	
実施結果		主催事業を増やした結果、前年度より300人以上の参加者増となった。			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			3	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	城陽市: プラネタリウム(文化パルク城陽・コスモホール)
	特記事項 (事業の沿革など)	根拠法令: 木津川市加茂プラネタリウム館条例、木津川市加茂プラネタリウム館条例施行規則

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 生涯学習係
	事業名	プラネタリウム館運営事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-5-8-2445					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯学習の充実と施設環境の整備					
	主な事業等	プラネタリウム館運営事業					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市民	
		目 的	天体観測を通して創造性豊かな青少年育成を図る	
		全体事業の概要	プラネタリウム投影及び資料展示	
	手段	平成 23 年度	プラネタリウム投影及び資料展示	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者: 施設管理業者他) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	7,996		1,153		9,149
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源	プラネタリウム館使用料		1,153
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
賃金			2,826千円		
需用費			2,369千円		
委託料			3,588千円		
使用料及び賃借料			155千円		
実施結果		市外学校・施設への広報活動を行った結果、有料団体観覧者が増加した。			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	城陽市: プラネタリウム(文化パーク城陽・コスモホール内) 木津川市: きつぷ光科学館「ふおとん」(平成23年6月リニューアル、プラネタリウム映像追加) 原子力研究開発機構 財団法人 大阪科学技術センター運営 奈良市: プラネタリウム「キッズドームシアター」(奈良市教育センター内、平成23年4月オープン)
	特記事項 (事業の沿革など)	根拠法令: 木津川市加茂プラネタリウム館条例、木津川市加茂プラネタリウム館条例施行規則

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 生涯学習係
	事業名	山の家運営管理事業					
	予算科目、事業コード	1-9-5-9-2449					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯学習の推進と環境づくり					
	主な事業等	施設管理と貸出業務					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	施設の宿泊者及び利用者	
		目 的	青少年教育を目的とした利用者に快適な教育施設の提供の場とする	
		全体事業の概要	宿泊施設及びテニスコート、ゲートボール場の運営管理	
	手段	平成 23 年度	宿泊施設及びテニスコート、ゲートボール場の運営管理	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者: シルバー人材センター他) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	4,444		5,727		10,171
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源	山の家使用料		3,561
			青少年育成施設使用料		2,166
平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費	
	賃金			3,379千円	
	需用費			1,679千円	
	役務費			296千円	
	委託料			4,093千円	
実施結果		開館日数 307日 利用者人数 8,739人 宿泊者数 746人 談話室のエアコン更新、事務用パソコンの更新を行った。			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	3	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	3		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	城陽市・京田辺市に類似施設なし 和束町: 青少年山の家
	特記事項 (事業の沿革など)	根拠法令: 木津川市青少年育成施設条例、木津川市青少年育成施設条例施行規則、京都府加茂青少年山の家管理規程

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 生涯学習係
	事業名	社会教育施設環境美化事業					
	予算科目、事業コード	1-9-5-9-3405					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯学習の充実と施設環境の整備					
	主な事業等	社会教育施設の環境美化					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	社会教育施設	
		目 的	環境整備を行い、利用者に快適な施設を提供する	
		全体事業の概要	社会教育施設の除草を行い、快適な環境を整える	
	手段	平成 23 年度	社会教育施設の除草等の環境整備を行う	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
		1,886			1,886
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助	京都府緊急雇用対策事業補助金	100%	1,886
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
賃金			1,764千円		
消耗品費			67千円		
燃料費			28千円		
実施結果		対象施設数 6施設 草刈実施回数 各2回以上			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	3	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 生涯学習係
	事業名	山城総合文化センター等管理運営事業					
	予算科目、事業コード	1-9-5-9-3393					
	基本計画での位置付け	4	3	1	1		
	主な取り組み	生涯学習の充実と施設環境の整備					
	主な事業等						

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	山城総合文化センター、やすらぎタウン山城プール、不動川公園、上粕駅東公園の運営・管理
		目 的	経費の削減及び利用者利便性の向上
		全体事業の概要	指定管理者制度により指定管理者に委託
	手段	平成 23 年度	指定管理者制度により適正な施設の管理・運営を行う
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施	
<input checked="" type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者: 財木津川市緑と文化・スポーツ振興事業団)			
<input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:)			
<input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)			

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	49,811		944		50,755
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助	府障害者自立支援特別対策事	100%	945
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
委託料			49,088千円		
工事請負費			945千円		
実施結果		スポーツ振興事業として、水泳教室、テニス教室、ジュニアテニス教室、フットサル教室や、サンガF.C.による子どもサッカー教室、不動川多目的広場の平日の空きを利用したグラウンドゴルフDAYを実施した。文化振興事業として、映画会・落語会・狂言会・演歌公演等を実施するとともに、カルチャー教室28事業を開催した。全施設共使用率が前年度を上回った。			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

達成度: 3
 緊急性・必要性: 2
 効率性: 2
 成果: 2
 目的・対象・手段の妥当性: 2

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	城陽市: 文化パーク城陽 京田辺市: なし
	特記事項 (事業の沿革など)	根拠法令: 木津川市山城総合文化センター条例、木津川市山城総合文化センター条例施行規則、木津川市都市公園条例、木津川市都市公園条例施行規則、木津川市やすらぎタウン山城プール条例、木津川市やすらぎタウン山城プール条例施行規則

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 社会体育係
	事業名	体育指導委員事業					
	予算科目、事業コード	1-9-6-1-2461					
	基本計画での位置付け	4	3	2	1		
	主な取り組み	スポーツ振興法に基づくスポーツ振興					
	主な事業等	生涯スポーツの振興					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市民	
		目 的	市民のスポーツ振興のための組織の育成及び指導を行う	
		全体事業の概要	体育指導委員による市民へのニュースポーツ等の指導	
	手段	平成 23 年度	スポーツ教室・陸上教室・ジュニアドッチボール大会・ニュースポーツを楽しむ日・木津川市内外団体からの依頼事業	
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

コスト	決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
		1,529				1,529
	特定財源の詳細	名 称			補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助				
		府補助				
その他特定財源						
平成23年度 事業費内訳	細事業	事業量		事業費		
	細別なし					
実施結果	体育指導委員26人(定数40名)・体育指導委員会議10回 山城地方女性委員会会議4回 常任理事会1回 理事会1回 研修会4回 京都府体育指導委員研究大会「福知山」 近畿スポーツ推進委員研究協議会「大阪市」 自主事業9回(ジュニアドッチ2回・ニュースポーツ2回・小学生陸上教室2回・研修会3回) 依頼事業へ派遣7回					

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	3	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	城陽市: 体育指導委員25名(定数25名) 京田辺市: 体育指導委員17名(定数20名) 八幡市: 体育指導委員24名(定数24名) 宇治市: 体育指導委員40名(45名)
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 社会体育係
	事業名	社会体育事務事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-6-1-2465					
	基本計画での位置付け	4	3	2	1		
	主な取り組み	スポーツ活動の促進					
	主な事業等	生涯スポーツの振興					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市民	
		目 的	社会体育施設の円滑な予約管理	
		全体事業の概要	社会体育施設の円滑な予約管理	
	手段	平成 23 年度	施設利用者の予約事務	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	1,131				1,131
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳		細事業		事業量
普通旅費				12	
消耗品費				616	
修繕料				134	
通信運搬費				40	
実施結果		社会体育施設の予約受付件数19,833件(学校教育施設以外)			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 社会体育係
	事業名	生涯スポーツ振興事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-6-1-2469					
	基本計画での位置付け	4	3	2	1		
	主な取り組み	スポーツ活動の促進					
	主な事業等	生涯スポーツの振興					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市民
		目 的	夏休み期間に小学校のプールを一般開放する。
		全体事業の概要	夏休み学校プール一般開放
	手段	平成 23 年度	夏休み学校プール一般開放
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	
<input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理		(委託先又は指定管理者:)	
<input type="checkbox"/> 補助金(直接・間接)		(補助先及び実施主体:)	
<input type="checkbox"/> 貸付		(貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	555				555
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源			
	平成23年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
細別なし					
実施結果	<p>昨年度は、プール開放は8回 木津小学校プール開放日2日(利用者22人:2日間とも開園早々雷注意報発令) 相楽台小学校プール開放日2日(利用者33人:2日間とも開園早々雷注意報発令) 木津川台小学校プール開放日2日(利用者235人) 州見台小学校プール開放日2日(利用者137人)</p>				

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	2	2	2	
			目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	八幡市・宇治田原町: 学校プールの一般開放はない。
	特記事項 (事業の沿革など)	旧木津町地域に、一般市民が利用できるプールがないことから、学校施設を、一般開放に供してきた。 ※加茂・山城地域には社会教育施設としてのプールが存在する。

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 社会体育係
	事業名	社会体育振興事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-6-1-2473					
	基本計画での位置付け	4	3	2	1		
	主な取り組み	団体補助金					
	主な事業等	市民大会企画運営					

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	市民及び社会体育関係団体等	
		目 的	市民にスポーツする環境提供	
		全体事業の概要	社会体育関係団体等の活動における協働・支援	
	手段	平成 23 年度	補助団体を自主運営できる団体に指導助言育成する	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:社会教育関係団体等) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)		

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	9,585				9,585
コスト	内 訳		名称	補助率(負担割合)	備考
			国庫補助		
			府補助		
			その他特定財源		
平成23年度 事業費内訳			細事業	事業量	事業費
			市民運動会補助金	1団体	2,100,000
			府民総合体育大会補助金	1回	2,600,000
			体育協会補助金	1団体	4,200,000
			スポーツ少年団補助金	1団体	990,000
実施結果		体育協会(24競技団体167チーム2,168人) スポーツ少年団(30単位団945人) 京都府民総合体育大会(13/26位) 市民運動会補助金(木津川市体育協会)			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
			2	2	2	
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
			2	2		

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	

事務事業評価調査票

(1)【基本事項】

プロフィール	年度	平成 23 年度				所 管	社会教育課 社会体育係
	事業名	体育施設管理事業費					
	予算科目、事業コード	1-9-6-2-2477					
	基本計画での位置付け	4	3	2	1		
	主な取り組み	スポーツ活動の促進					
	主な事業等						

(2)【計画】

事業の概要	目的	対 象	施設利用者	
		目 的	社会体育施設の適正な施設管理	
		全体事業の概要	社会体育施設の適正な施設管理	
	手段	平成 23 年度	老朽化している為大規模改修が必要	
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託業務又は指定管理 (委託先又は指定管理者:) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金(直接・間接) (補助先及び実施主体:) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:)	

(3)【実施】

決算額	一般財源	国庫・府補助	その他特定財源	地方債	事業費合計
	22,274		17,076		39,350
コスト	特定財源の詳細		名称	補助率(負担割合)	備考
	内訳	国庫補助			
		府補助			
		その他特定財源	体育施設等使用料		17,076
	平成22年度 事業費内訳	細事業		事業量	事業費
細別なし					
実施結果		施設老朽化等による修繕の実施 中体バスケットボールゴール修繕 137千円 中体柔剣道場扉修繕 174千円 赤田川グラウンド扉修繕 141千円 スポセンアリーナ昇降機修繕 133千円			

(4)【評価】

総合評価	3: 良好 2: 普通 1: 好ましくない	実施事業評価	達成度	効率性	成果	評価結果
		継続性評価	目的・対象・手段の妥当性	緊急性・必要性		
				2	2	
				2	2	

(5)【備考】

備考	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	
	特記事項 (事業の沿革など)	多数の体育施設が市内に散在するため、長期計画を持って維持管理を行って行く必要がある。

IV. 資料

教育委員会事務局

(1) 所在地 京都府木津川市木津南垣外110番地9

郵便番号 619-0286

電 話 (0774) 72-0501 (代)

教育総務課 (0774) 75-1231 (直通)

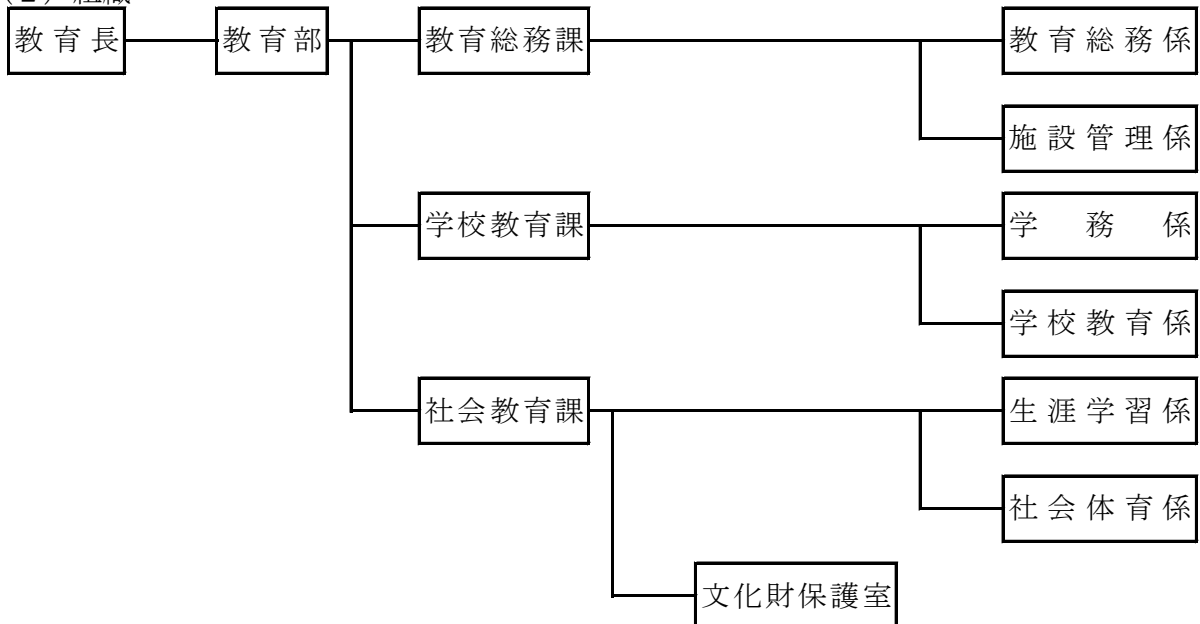
学校教育課 (0774) 75-1230 (直通)

社会教育課 (0774) 75-1233 (直通)

文化財保護室 (0774) 75-1232 (直通)

F A X (0774) 73-2566

(2) 組織



(3)職員配置(平成23年4月1日現在)

教育長 1名
 教育部長 1名
 教育部理事 1名
 教育部次長 1名

課名等	課長	課長補佐	係名等	係長	係員	
教育総務課	課長1 担当課長1	1	教育総務係	1	主任 2	
			施設管理係	1	技師 2 嘱託 1	
	木津幼稚園	園長1	教頭1		教諭 6 嘱託 3	
	相楽幼稚園	園長1	教頭1		教諭 4 嘱託 2	
高の原幼稚園	園長1	教頭1		教諭 5 嘱託 3		
学校教育課	(1)	2	学務係	(1)	主任 1	
			学校教育係	1	主任 1	
			学校教育指導主事		主事 1	
			英語指導助手		嘱託 3	
			適応指導教室		嘱託 1	
	木津学校給食センター	所長1 主幹(加茂 学校給食セ ンター所長 兼務)1	1	木津学校給食センター	(1)	嘱託 10
				山城学校給食センター		主査 1 嘱託 4
				加茂学校給食センター		嘱託 1
	小学校13校					
	中学校5校					
社会教育課	1	1	生涯学習係	1	主査 1 主任 2 主事 1	
			社会体育係	1	主任 2	
			社会教育指導員		嘱託 5	
	文化財保護室	室長1	1		1	主任 1 主事 1
	図書館	館長1		中央図書館	1	主任 3 嘱託 3
				加茂図書館	担当係長1	嘱託 2
				山城図書館	担当係長1	嘱託 2
	加茂文化センター	(1)				主査 1 主任 1
						嘱託 2
山城総合文化センター						
中央交流会館						
西部交流会館						
東部交流会館						
南加茂台公民館					嘱託 1	
瓶原公民館					嘱託 1	
当尾公民館					嘱託 1	
加茂青少年山の家					嘱託 1	
加茂プラネタリウム館					嘱託 1	
加茂青少年センター						
中央体育館						
市民スポーツセンター						
加茂体育館						
やすらぎタウン山城プール						

※()内は兼務職員数

(4) 事務分掌

ア 教育総務課

教育総務係
① 教育委員会及び教育部の庶務に関すること。
② 教育委員会の会議に関すること。
③ 教育委員に関すること。
④ 公印の保管に関すること。
⑤ 教育部の文書の収受に関すること。
⑥ 公文書の保管その他文書に関すること。
⑦ 表彰、叙勲及び寄付受納に関すること。
⑧ 京都府教育委員会その他関係機関との連絡調整に関すること。
⑨ 教育委員会の職員(府費負担教職員を除く。)の人事、給与及び福利厚生等に関すること。
⑩ 教育委員会規則等の公布等に関すること。
⑪ 教育委員会所掌に係る歳入歳出予算及び決算に関すること。
⑫ 教育費の調査及び統計に関すること。
⑬ 後援申請に関すること。
⑭ 教育委員会に係る教育行政の相談に関すること。
⑮ 市立幼稚園の設置及び廃止に係る事務に関すること。
⑯ 市立幼稚園に係る予算・決算の執行管理に関すること。
⑰ 市立幼稚園の使用料に関すること。
⑱ 市立幼稚園児の入退園に関すること。
⑲ 市立幼稚園の通園バスの運行・管理等に関すること。
⑳ 市立幼稚園の教材備品の管理に関すること。
㉑ 市立・私立幼稚園の補助に関すること。
㉒ 公用車の管理に関すること。
㉓ その他教育部における課に属さない事項等の処理に関すること。
㉔ 課の庶務に関すること。

施設管理係
① 教育財産の取得管理及び処分並びに財産管理台帳に関すること。
② 市立幼稚園、小学校及び中学校の施設台帳に関すること。
③ 市立幼稚園、小学校及び中学校の施設に係る調査に関すること。
④ 市立幼稚園、小学校及び中学校の施設の建設計画に関すること。
⑤ 市立幼稚園、小学校及び中学校の新設及び改修に関すること。
⑥ 市立幼稚園、小学校及び中学校の施設の管理及び営繕に関すること。
⑦ 市立幼稚園、小学校及び中学校の施設の用途廃止に関すること。
⑧ 市立幼稚園、小学校及び中学校の施設の防災に関すること。
⑨ 市立幼稚園、小学校及び中学校の施設(通学路を含む。)の環境整備に関すること。
⑩ 市立幼稚園、小学校及び中学校の施設の備品管理に関すること。
⑪ 市立幼稚園、小学校及び中学校の設備に関すること。
⑫ 市立幼稚園、小学校及び中学校の使用許可に関すること。
⑬ 市立幼稚園、小学校及び中学校の施設の国庫支出金及び府支出金に関すること。
⑭ 教育委員会の所管となる施設の企画立案、建設計画等に関すること。

イ 学校教育課

学務係
① 学校の組織編成に関すること。
② 通学区域に関すること。
③ 児童生徒の安全に関すること。
④ 学齢簿の編成及び整備に関すること。
⑤ 児童生徒の就学並びに入学、転学及び退学に関すること。
⑥ 児童生徒の就学猶予又は免除に関すること。
⑦ 児童生徒の指定学校の変更及び区域外就学に関すること。
⑧ 小学校及び中学校に係る予算・決算の執行管理に関すること。
⑨ 就学时健康診断に関すること。
⑩ 府費負担教職員の人事、給与等に関すること。
⑪ 府費負担教職員の研修に関すること。
⑫ 市立小学校及び中学校の設置及び廃止に係る事務に関すること。
⑬ 所掌に係る調査及び基幹統計に関すること。
⑭ その他学務に関すること。
⑮ 課の庶務に関すること。

学校教育係
① 児童生徒の保健及び健康診断に関すること。
② 教育課程及び学習指導に関すること。
③ 人権教育、障害児教育等に関すること。
④ 人権教育等の教育関係補助金に関すること。
⑤ 就学指導委員会に関すること。
⑥ 教科書採択及び教科書無償給与に関すること。
⑦ 市立小学校及び中学校の教材備品の管理及び取り扱いに関すること。
⑧ 学校給食に関すること。
⑨ 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師に関すること。
⑩ 外国語指導助手に関すること。
⑪ 学校評議員及びスクールボランティアに関すること。
⑫ 就学奨励費に関すること。
⑬ 就学援助に関すること。
⑭ 育英資金・高等学校奨学金に関すること。
⑮ 教育相談に関すること。
⑯ その他学校教育に関すること。

ウ 社会教育課

生涯学習係
① 社会教育の総合企画及び調整に関すること。
② 公民館、図書館、交流会館及びその他社会教育施設の設置、管理及び運営に関すること。
③ 社会教育委員、公民館運営審議会及び図書館協議会に関すること。
④ 社会教育活動の奨励に関すること。
⑤ 青少年教育、成人教育、女性教育、高齢者教育、人権教育、障害者教育及び家庭教育に関すること。
⑥ 社会教育関係団体の指導育成及び援助に関すること。
⑦ 文化・芸術の振興に関すること。
⑧ 国民文化祭及び平城遷都記念事業に関すること。
⑨ 成人式に関すること。
⑩ 学校と社会教育との連携に関すること。
⑪ 社会教育に係る資料の収集・提供及び広報活動に関すること。
⑫ 生涯学習の総合企画及び調整に関すること。
⑬ 生涯学習関係団体との連絡調整に関すること。
⑭ 教育ボランティア及び指導者の育成に関すること。
⑮ 生涯学習に係る資料の収集・提供及び広報活動に関すること。
⑯ 生涯学習相談に関すること。
⑰ 国際交流に関すること。
⑱ その他生涯学習推進に関すること。
⑲ 課の庶務に関すること。

社会体育係
① 体育・スポーツの総合企画及び調整に関すること。
② 体育指導委員に関すること。
③ 体育・スポーツ及びレクリエーションの奨励に関すること。
④ 社会体育事業の企画立案及び運営に関すること。
⑤ スポーツ指導者の育成に関すること。
⑥ 社会体育関係団体の指導育成及び援助に関すること。
⑦ 体育・スポーツ及びレクリエーションに係る資料の収集・提供及び広報活動に関すること。
⑧ スポーツ相談に関すること。
⑨ 学校体育施設の開放事業に関すること。
⑩ 体育館、プール及びその他社会体育施設の設置、管理及び運営に関すること。
⑪ その他社会体育に関すること。

文化財保護室
① 文化財関係総括に関すること。
② 文化財関係計画の立案に関すること。
③ 文化財の調査に関すること。
④ 文化財保護審議会等に関すること。
⑤ 文化財保護団体に関すること。
⑥ 文化財保護関係機関との連絡調整に関すること。
⑦ 講演会、研究会及び展示会等の開催に関すること。
⑧ 文化財補助金に関すること。

⑨ 埋蔵文化財の発掘に関する事。
⑩ 埋蔵文化財の周辺整備に関する事。
⑪ 歴史考古資料の収集、保存、調査、整理及び研究に関する事。
⑫ 文化財関係施設に関する事。
⑬ 文化財資料の利用者に対する情報提供及び指導助言に関する事。
⑭ 市史編さんに関する事。
⑮ その他文化財の管理調査に関する事。